

14. 24-717



1200501163261

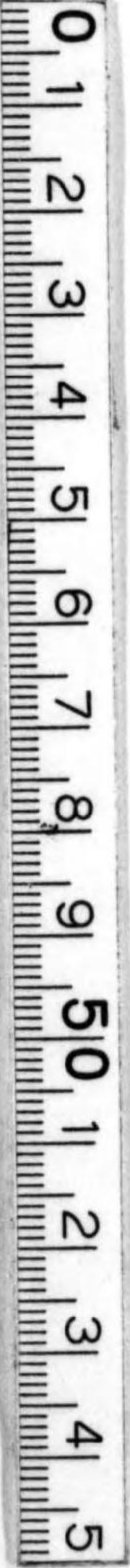
24

717

農事改良資料

82

国立国会図書館



始



エト 9C 16

序

發行所寄贈本

自給肥料ノ改良増産ハ農家自奮更生ノ眼目ニシテ、農村ノ現状ニ徴ジテ極メテ緊要ナル事項ナルニ鑑ミ、昭和七年度ヨリ農村經濟更生施設ノ一ツトシテ左記施設ヲ實施シテ、自給肥料改良増産獎勵ノ擴充強化ヲ圖ルニトナリタリ乃チ

農林省ニ於テ直接又ハ適當ナル機關ニ委託シテ、自給肥料改良増産獎勵普及宣傳ノ爲必要ナル資料ノ作製配給、講習會ノ開催其ノ他適當ナル事業ヲ行フ



(三) 道府縣其ノ他適當ナル團體ニ於ケル厩肥ノ生産利用ニ關スル施設ニ要スル費用ニ對シ國庫ヨリ獎勵金ヲ交付ス

本施設ノ實施ハ昭和七年九月ヨリニシテ、年度モ既ニ數箇月ヲ經過シ、事業遂行上尠カラザル困難ノ存スル處ナリシガ、本施設ノ實施セラレルヤ之ニ相對應シテ全國ニ亘リ各其ノ地方ノ實情ニ即シテ最適切ナル自給肥料改良増産獎勵施設實施セラレ、農村現状ノ匡救、農家經濟ノ更生ニ貢獻セル處尠カラザルモノアリト認ム

農業事改良資料カハニ号

人

14.21-717
~~579-347~~

昭和七年度自給肥料改良増産獎勵事業成績概要

目次

| | | |
|---------|-------------------------------------|----|
| 一 | 農林省ニ於ケル自給肥料改良増産獎勵普及宣傳事業成績概要 | 一頁 |
| 一 | 自給肥料改良増産施用獎勵ニ關スル印刷物ノ作製配付 | 一 |
| 二 | 自給肥料改良増産施用普及宣傳協議會ノ開催 | 一 |
| 三 | 自給肥料改良増産優良事例ノ調査 | 一六 |
| 四 | 自給肥料改良増産施用獎勵活動寫眞フィルムノ作製 | 一六 |
| 二 | 道府縣ニ於テ自給肥料改良増産獎勵金ノ交付ヲ受ケテ施行シタル事業成績概要 | 一九 |
| 北 海 道 | | 一九 |
| 青 森 縣 | | 二二 |
| 岩 手 縣 | | 二七 |
| 宮 城 縣 | | 三〇 |
| 秋 田 縣 | | 三三 |
| 山 形 縣 | | 三四 |
| 福 島 縣 | | 三五 |
| 茨 城 縣 | | 三六 |
| 栃 木 縣 | | 四〇 |
| 群 馬 縣 | | 四一 |
| 埼 玉 縣 | | 四四 |
| 千 葉 縣 | | 四七 |
| 東 京 府 | | 五一 |
| 神 奈 川 縣 | | 五四 |
| 新 潟 縣 | | 五五 |
| 富 山 縣 | | 五九 |

茲ニ昭和七年度是等施設ノ中前記 (一)農林省ニ於ケル自給肥料改良増産獎勵普及宣傳事業 (二)道府縣ニ於テ自給肥料改良増産獎勵金ノ交付ヲ受ケテ施行シタル事業成績ノ概要ヲ輯録刊行シ、以テ自給肥料改良増産上ノ參考ニ資セントス。

昭和九年三月

農 林 省 農 務 局



| 農區 | 開催地 | 開催期日 | 關係道府縣名 |
|-----|------|-------------|-----------------------------|
| 東北區 | 仙台市 | 昭和二十二年二月二十日 | 北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島 |
| 北陸區 | 新潟市 | 同二十一年八月十一日 | 新潟・富山・石川・福井 |
| 關東區 | 千葉市 | 同二十一年八月二十日 | 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・長野 |
| 東海區 | 名古屋市 | 同二十二年二月二十一日 | 岐阜・三重・静岡・愛知 |
| 近畿區 | 京都市 | 同二十二年八月二十九日 | 滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山 |
| 中國區 | 山口市 | 同二十二年二月二十一日 | 鳥取・島根・岡山・廣島・山口 |
| 四國區 | 松山市 | 同二十一年八月十日 | 德島・愛媛・香川・高知 |
| 九州區 | 宮崎市 | 同二十二年二月十七日 | 福岡・佐賀・長崎・宮崎・熊本・大分・鹿兒島・沖縄 |

協議會ニ於ケル決議事項次ノ如シ

東北區 決議

- 一、極力自給肥料ノ増産ニ努メ、積極的ニ金肥ヲ節約シ、施肥ノ合理化ヲ圖リ、以テ肥料經濟ノ改善ヲ期スルト共ニ、政府ニ於テ自給肥料増産ニ對シ一層助成セラルル様要望スルコト
- 二、政府ニ於テ獎勵金ヲ交付シテ、外國硫酸及加里鹽ヲ輸入セシメ、輸出ヲ嚴禁シ、硫酸並ニ加里鹽ヲ安價ニ配給スル方策ヲ樹立セラルル様要望スルコト

實行方法

甲、各道縣ニ於テ行フ事項

各級農會ハ道縣ノ施設ニ呼應シ、産業組合其他各種團體ト協力提携、道縣ノ事情ニ即シテ最モ適當ナル方法ニ依リ左記事項ノ決行ニ努ムルコト

- 一、講習、講話、印刷物ノ配付等ニ依テ本決議ノ趣旨ヲ普及徹底セシムルコト
- 二、次ノ如キ團體運動ヲ行フコト

(イ) 堆肥一齊積込週間

(ロ) 綠肥一齊播種週間

(ハ) 一齊草刈、採藻週間

三、次ノ如キ施設ヲ講ズルコト

(イ) 綠肥作物改良増殖獎勵施設

優良綠肥作物種子ノ配給

綠肥品評會ノ開催

綠肥栽培、菌核病ノ防除及施用方法實地指導

綠肥作物根瘤菌ノ配付

(ロ) 堆肥及厩肥ノ改良増産獎勵施設

堆肥及厩肥堆積場建設助成

堆肥製造方法及厩肥取扱方法實地指導

堆肥及厩肥品評會ノ開催

(ハ) 其ノ他自給肥料利用増進獎勵施設

人糞尿、塵芥、鷄糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ殘渣廢棄物ノ利用

野草、落葉、藻類ノ採集利用

四、自給肥料改良増産及合理的施用方法指導ニ關シテハ一層試驗研究成績ノ利用ニ努ムルコト

五、自給肥料ヲ基本トシ、金肥ヲ極力節減シタル經濟的施肥法ニ關スル實地指導ヲ行フコト

乙、政府ニ要望スル事項

帝國農會ニ一任スルコト

北 陸 區

決 議

一、農家經濟ノ現狀ニ鑑ミ積極的ニ金肥ヲ節約シ、自給肥料ヲ増産シ、施肥ヲ合理化シテ肥料經濟ヲ改善スルコト

二、自給肥料ノ増産ニ對シ一層助成セラルル様政府ニ要望スルコト

三、自給肥料ノ改良増産及ビ其ノ合理的施用方法ニ關シ一層試驗研究ニ努メララルル様政府ニ要望スルコト

四、硫酸アンモニアノ輸出ヲ禁止シ、且獎勵金ヲ交付シテ硫安及加里鹽ヲ輸入セシメコレヲ安價ニ供給スル方策ノ樹立ヲ政府ニ要望スルコト

實 行 方 法

甲、各縣ニ於テ行フ事項

各級農會ハ、府縣ノ施設ニ呼應シ、各種團體ト協力提携シ、其ノ縣ノ事情ニ即シテ最モ適當ナル方法ニ依リ左記事項ノ決行ニ努ムルコト

一、講習、講話、印刷物ノ配付等ニ依テ本決議ノ趣旨ヲ普及徹底セシムルコト

二、次ノ如キ團體運動ヲ行フコト

(イ) 堆肥一齊積込週間

(ロ) 綠肥一齊播種週間

(ハ) 一齊草刈採藻週間

三、次ノ如キ施設ヲ講ズル事

(イ) 綠肥作物改良増殖獎勵施設

優良綠肥作物種子ノ配給

綠肥品評會競作會等ノ開催

綠肥栽培、菌核病ノ防除及施用方法實地指導

綠肥作物根瘤菌ノ配布

(ロ) 堆肥及厩肥ノ改良増殖獎勵施設

堆肥及厩肥堆積場建設助成

堆肥製造方法及厩肥取扱方法實地指導

堆肥及厩肥品評會ノ開催

家畜飼養ノ獎勵

(ニ) 其ノ他自給肥料利用増進獎勵施設

人糞尿、塵芥、鶏糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ残渣廢棄物ノ利用

野草、落葉、藻類ノ採集利用

四、自給肥料改良増殖及合理的施用方法指導ニ關シテハ一層試驗研究成績ノ利用ニ努ムル事

五、自給肥料ヲ基本トシテ金肥ヲ極力節減シタル經濟的施肥法ニ關スル實地指導ヲ行フコト

乙、政府ニ要望スル事項

帝國農會ニ一任スル事

關 東 區

決 議

極力自給肥料ノ改良増殖ニ努メ、積極的ニ金肥ヲ節減スルト共ニ施肥ノ合理化ヲ圖リ以テ肥料經濟ノ改善ヲ期スルコト

實 行 方 法

右決議實行ノ爲メ各級農會ハ道府縣其他農事團體ト協力提携シ左記事項ヲ決行スルコト

一、講習、講話、映畫、印刷物ノ配付等ニ依テ本決議ノ趣旨及實行ノ普及徹底ヲ圖ルコト

二、自給肥料増殖ノ徹底ヲ圖ルタメ舉縣一致次ノ如キ團體運動ヲ斷行スルコト

(イ) 堆肥一齊積込週間

(ロ) 綠肥一齊播種週間

(ハ) 一齊草刈採藻週間

三、左記ノ如キ自給肥料改良増殖獎勵施設ノ中各府縣ノ事情ニ即シテ最適當ナル施設ヲ講スルコト

(イ) 綠肥作物改良増殖獎勵施設

優良綠肥作物種子ノ配給

綠肥品評會ノ開催

綠肥栽培及施用方法實地指導

綠肥作物根瘤菌配付

(ロ) 堆肥及厩肥ノ改良増産獎勵施設

堆肥及厩肥堆積場建設助成

堆肥及厩肥品評會ノ開催

有畜農業ノ獎勵

(ハ) 其他自給肥料利用増進獎勵施設

人糞尿、塵芥、鶏糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ残渣廢棄物ノ利用

野草、落葉、藻類ノ採集ノ利用

四、自給肥料改良増産獎勵指導員ノ養成ニ努ムルコト

五、自給肥料改良増産及合理的の施用方法ニ關シ一層試驗研究ニ努ムルコト

六、自給肥料ヲ基本トシ金肥ヲ極力節約シタル最經濟的の施用法ニ關スル實地指導地ヲ設置シ施肥法改

善實地指導ヲ行フ

東 海 區

決 議

極力自給肥料ノ増産施用ニ努メ硫安其ノ他ノ金肥ヲ積極的ニ節減スルト共ニ施肥ノ合理化ヲ圖リ以テ肥料經濟ノ改善ヲ期スルコト

實 行 方 法

右決議實行ノ爲メ各級農會ハ縣其他農事團體ト協力提携シ左記事項ヲ決行スルコト

一、講習、講話、印刷物ノ配付等ニ依ツテ本決議ノ趣旨實行ノ普及徹底ヲ圖ルコト

二、自給肥料増産ノ徹底ヲ圖ルタメ舉縣一致次ノ如キ團體運動ヲ斷行スルコト

(イ) 堆肥一齊積込週間

(ロ) 綠肥一齊播種週間

(ハ) 一齊草刈採藻週間

三、左記ノ如キ自給肥料改良増産獎勵施設ノ中各縣ノ事情ニ即シテ最適當ナル施設ヲ講スルコト

(イ) 綠肥作物改良増産獎勵施設

優良綠肥作物種子ノ配給

綠肥品評會ノ開催

綠肥栽培及施用方法實地指導

綠肥作物根瘤菌配布

(ロ) 堆肥及厩肥ノ改良増産獎勵施設

堆肥及厩肥堆積場建設助成

堆肥及厩肥品評會ノ開催

有畜農業ノ獎勵

(ハ) 其ノ他自給肥料利用増進獎勵施設

人糞尿、塵芥、鶏糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ残渣廢棄物ノ利用

野草、落葉、藻類ノ採集利用

四、自給肥料改良増産及合理的の施用方法ニ關シ一層試驗研究ニ努ムルコト

五、自給肥料ヲ基本トシ金肥ヲ極力節約シタル最經濟的の施肥法ニ關スル實地指導地ヲ設置シ施肥法改

善實地指導ヲ行フ

六、金肥ノ配給ニ當リテハ特ニ産業組合ト協力シ本決議ノ趣旨ニ悖ラサル様遺憾ナキヲ期スルコト

近畿區

決議

農家自給經濟ノ擴張ト施肥ノ合理的の改善ヲ圖ル爲メ、極力自給肥料ノ増産ニカメ、徹底的ニ金肥ヲ節減シ以テ肥料經濟ノ改善ヲ期スルト共ニ、一層自給肥料ニ關スル助成ヲナス様其ノ筋ニ要望スルコト

實行方法

第一、自給肥料増産ノ重要性ニ鑑ミ左記事項ノ必行ヲ期スルコト

一、講習、講話、印刷物等ニヨリ自給肥料改良増産ヲ普及徹底セシムルコト

二、堆肥一齊積込週間、綠肥一齊播種週間、草刈採藻一齊勵行週間等團體運動ヲ行フコト

三、次ノ如キ施設ヲ講スルコト

(一) 堆肥厩肥ノ改良増産獎勵施設

(イ) 家畜家禽飼養ノ獎勵

(ロ) 堆肥及厩肥堆積場設置獎勵

(ハ) 堆肥厩肥製造取扱法實地指導

(ニ) 堆肥厩肥品評會ノ開催

(二) 綠肥作物改良増産獎勵施設

(イ) 優良綠肥作物採種圃ノ設置並ニ種子共同購入ノ獎勵

(ロ) 綠肥品評會ノ開催

(ハ) 綠肥栽培及施用方法ノ實地指導

(ニ) 菌核病防除ノ勵行

(ホ) 綠肥作物根瘤菌ノ配付

(三) 其ノ他自給肥料利用増進獎勵施設

(イ) 人糞尿、塵芥、鶏糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ残渣廢棄物ノ利用

(ロ) 野草、落葉、藻類ノ採集利用

四、自給肥料ヲ基本トシ、金肥ヲ極力節減シタル經濟的施肥法ニ關スル實地指導ヲ行フコト

第二、町村農會又ハ實行組合等ニ於テ其ノ區域内ニ於ケル耕地及作物ヲ基礎トシ自給肥料増産ノ計畫ヲ樹立シ確固タル目標ノ下ニ其ノ實現ヲ期セシムルコト

中 國 區

決 議

一、農家經濟ノ現状ニ鑑ミ自給肥料ヲ増産シ積極的金肥ヲ節約シ施肥ノ合理化ヲ圖リ以テ肥料經濟ノ改善ヲ期スルコト

二、自給肥料ノ増産ニ對シ一層助成スル様政府ニ要望スルコト

三、自給肥料ノ改良増産及其ノ合理的の施用方法ニ關シ一層試驗研究ニ努メラルル様政府ニ要望スルコト

實 行 方 法

第一、各級農會ハ縣ノ施設ニ呼應シ各種團體ト協力提携シ其ノ縣ノ事情ニ即シテ最モ適切ナル方法ニ依リ左記事項ノ決行ニ努ムルコト

一、講習講話、印刷物等ニヨリ自給肥料改良増産ヲ普及徹底セシムルコト

二、堆肥一齊積込週間、綠肥一齊播種週間、草刈採藻一齊勵行週間等團體運動ヲ行フコト

三、次ノ如キ施設ヲ講スルコト

(一) 堆肥厩肥ノ改良増産獎勵施設

(イ) 家畜家禽飼養ノ獎勵

(ロ) 畜舎ノ改造、堆肥及厩肥堆積場設置獎勵

(ハ) 堆肥厩肥製造取扱法實地指導

(ニ) 堆肥厩肥品評會ノ開催

(二) 綠肥作物改良増産獎勵施設

(イ) 優良綠肥作物採種圃ノ設置並種子共同購入獎勵

- (ロ) 綠肥品評會ノ開催
- (ハ) 綠肥栽培及施用方法ノ實地指導
- (ニ) 菌核病防除ノ勵行
- (ホ) 綠肥作物根瘤菌ノ配付
- (三) 其ノ他自給肥料利用増進獎勵施設
 - (イ) 人糞尿、塵芥、鶏糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰、其ノ他ノ殘渣廢棄物ノ利用
 - (ロ) 野草、落葉、藻類ノ採集利用
- 四、自給肥料ヲ基本トシ金肥ヲ極力節減シタル經濟的施肥法ニ關スル實地指導ヲ行フコト
- 第二、町村農會又ハ實行組合等ニ於テ其ノ區域内ニ於ケル耕地及作物ヲ基礎トシ自給肥料増産ノ計畫ヲ樹立シ確固タル目標ノ下ニ其ノ實現ヲ期セシムルコト

四 國 區

決 議

肥料問題ハ農業上實ニ重要ナル意義ヲ有シ、經濟ヲ支配スル大因ヲナス、而シテソノ自給處置ハ極メテ有効適切ノ方策タル論ヲ俟タズ吾人ハ極力之レガ改善増産ニ努メ積極的ニ金肥ヲ節約シ施肥ノ合理化ヲ圖リ以テ肥料經濟改善ノ實ヲ舉ゲンコトヲ期ス

實 行 方 法

- 各級農會ハ縣ノ施設ニ呼應シ產業組合、其ノ他各種團體ト協力提携シ縣ノ事情ニ即シテ最モ適當ナル方法ニヨリ左記事項ノ執行ニ努ムルコト
- 一、講習、講話、印刷物ノ配付等ニヨツテ本決議ノ趣旨ヲ普及徹底セシムルコト
 - 二、次ノ如キ團體運動ヲ行フコト
 - (イ) 堆肥一齊積込週間
 - (ロ) 綠肥一齊播種週間
 - (ハ) 一齊草刈、採藻週間
 - 三、次ノ如キ施設ヲ講ズルコト
 - (イ) 綠肥作物改良増殖獎勵施設
 - 優良綠肥作物種子ノ生産及配給
 - 綠肥品評會ノ開催
 - 綠肥栽培、菌核病ノ防除及施用方法實地指導
 - 綠肥作物根瘤菌ノ配付
 - (ロ) 堆肥及厩肥ノ改良増産獎勵施設

有畜農業ノ獎勵

堆肥及厩肥堆積場建設助成

堆肥製造方法及厩肥取扱方法實地指導

堆肥及厩肥品評會並ニ競技會ノ開催

(ハ) 其ノ他自給肥料利用増進獎勵

人糞尿、塵芥、鶏糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ残渣廢棄物ノ利用

野草、落葉、藻類ノ採收利用

四、自給肥料改良増産及合理化の施肥方法指導ニ關シテハ一層試験研究成績ノ利用ニ努ムルコト

五、自給肥料ヲ基本トシ金肥ヲ極力節減シタル經濟的施肥法ニ關スル實地指導ヲ行フコト

九州區

決議

極力自給肥料ノ増産施用ニ努メ積極的ニ金肥ヲ節減スルト共ニ施肥ノ合理化ヲ圖リ以テ肥料經濟ノ改善ヲ期スルコト

實行方法

右決議實行ノ爲メ各級農會ハ道府縣其ノ他農事團體ト極力提携シ左記事項ヲ決行スルコト

一、講習、講話、印刷物ノ配付等ニ依ツテ本決議ノ趣旨及實行ノ普及徹底ヲ圖ルコト

二、自給肥料増産ノ徹底ヲ圖ルタメ舉縣一致次ノ如キ團體運動ヲ斷行スルコト

(イ) 堆肥一齊積込週間

(ロ) 綠肥一齊播種週間

(ハ) 一齊草刈、採藻週間

三、左記ノ如キ自給肥料改良増産獎勵ノ施設ノ中各縣ノ事情ニ即シテ最適當ナル施設ヲ講ズルコト

(イ) 綠肥作物改良増産獎勵施設

優良綠肥作物種子ノ配給

綠肥品評會ノ開催

綠肥栽培及施用方法實地指導

綠肥作物根瘤菌配付

(ロ) 堆肥及厩肥ノ改良増産獎勵施設

堆肥及厩肥堆積場建設助成

堆肥及厩肥品評會ノ開催

有畜農業ノ獎勵

(六) 其他自給肥料利用増進獎勵施設

人糞尿、塵芥、鷄糞、蠶糞、蠶渣、泥土、草木灰等ノ残渣廢棄物ノ利用

野草、落葉、藻類ノ採集ノ利用

四、自給肥料改良増産及合理的施用方法ニ關シ一層試驗研究ニ努ムルコト

五、自給肥料ヲ基本トシ金肥ヲ極力節減シタル最經濟的施肥法ニ關スル實地指導地ヲ設置シ施肥法改

善實地指導ヲ行フ

六、金肥ノ配給ニ當リテハ特ニ産業組合ト協力シ本決議ノ趣旨ニ悖ラザル様遺憾ナキヲ期スルコト

以上ノ外硫酸對策トシテ各關係大臣宛、九州各縣農會決議トシテ帝國農會肥料委員會決議要領ニ基キ

陳情書ヲ提出セリ

三、自給肥料改良増産優良事例ノ調査

帝國農會ニ委託シテ、自給肥料改良増産施用ニ於テ優良ナル成績ヲ收メタル農家並農家組合ノ事績

ヲ調査蒐集シ之ヲ公表シテ自給肥料改良増産施用ノ參考ニ供シタリ

四、自給肥料改良増産施用獎勵活動寫眞フィルムノ作製

左記活動寫眞フィルムヲ作製セリ

| 名 | 稱 | 卷 | 數 | メートル數 | 價 | 格 |
|----------|---|---|---|-------|---|------|
| 耕地愛護週間 | | | 一 | 三〇五 | | 一二二円 |
| 速成堆肥ノ造リ方 | | | 一 | 三〇五 | | 一二二円 |
| 堆肥ノ積込 | | | 二 | 五六〇 | | 二二四円 |

北海道
二、道府縣ニ於テ自給肥料改良増産獎勵金ノ交付ヲ受ケテ施行シタル事業成績概要

一、堆肥共進會助成

施行方法概要

(一) 郡農會主催、農事實行組合及甜菜耕作改良組合ヲ出品單位トシ、町村農會ノ豫選ニ係ル優良組合一町村一組合ヲ出品セシメ、本廳、農事試驗場、支廳、郡農會等ノ關係職員ヲ審査員ト

シテ施行スルモノノ助成

(二) 町村農會主催(前項ノ郡農會主催ノ堆肥共進會ヲ施行セザル郡農會管内ノ町村農會)農事實行組合及甜菜耕作改良組合ヲ出品單位トシ、支應、郡農會又ハ其ノ町付農會ヲ技術員ヲ審査員トシテ施行スルモノノ助成

事業成績概要

(一) 郡農會主催堆肥共進會

助成ヲ受ケタル郡農會數

一一

出品 町村 數

一五七

出品 組合 數

一七五

出品 農家 戶 數

三、二〇七戶

出品 堆肥 數量

二七、四九七、二七一貫 (耕地反當 一七七貫)

(二) 町村農會主催堆肥共進會

助成ヲ受ケタル町村農會數

二五

出品 組合 數

五四四

出品 農家 戶 數

九、三一〇戶

出品 堆肥 數量

五二、四四四、七八八貫 (耕地反當 九一貫)

二、堆肥及綠肥作物改良増産講習講話會助成

施行方法概要

町村農會ニ於ケル堆肥及綠肥改良増産ニ關スル講習講話會助成

事業成績概要

助成ヲ受ケタル町村農會數

二九

開 催 個 所 數

一四六

講 師

農事試驗場、支應、郡農會等ノ關係職員

講 習 生

農事實行組合幹部 一〇、〇八三人

三、綠肥作物種子購入配付助成

施行方法概要

町村農會ニ於ケル綠肥作物種子購入配付助成

事業成績概要

助成ヲ受ケタル町村農會數

三一

種子購入配付數量

| 種類 | 採種圃用 | | 綠肥 | |
|---------|--------|---------|---------|---------|
| | 購入配付數量 | 同上栽培面積 | 購入配付數量 | 同上栽培面積 |
| コンモンベツチ | 三七・二六石 | 一九一・五六町 | 一〇三・八四石 | 一七三・〇六町 |
| 赤クロボー | 三九〇听 | 一四・六五 | 六、九一三听 | 三五六・三〇 |
| 青刈大豆 | — | — | 一〇・八石 | 一四・八〇 |

配付先 農事實行組合 五九四

本施設實施ノ効果

不況ノ爲綠肥作物種子購入資金窮乏ノ際其ノ栽培上大ナル効果ヲ及ボセリ

四 自給肥料改良増産普及宣傳

施行方法概要

- (一) ポスター、リーフレット等ノ作製配付
- (二) 係官ヲ派遣シ指導獎勵ニ當ラシム

青森縣

一、自給肥料改良増産指導督勵員養成

施行方法概要

各市町村ヲシテ、篤農家、青年團員中ヨリ適任者ヲ選抜セシメ之ニ對シ講習ヲ行ヒ、自給肥料増産督勵員トシテ養成シ、市町村農會ト協力シテ農家ニ對シ堆肥ニ關シ實地指導ヲ行ハシム

事業成績概要

- (一) 養成講習會ノ開催
 - 開催個所數 一三
 - 講習生 各市町村ヨリ選抜セラレタル篤農家、青年團員、各市町村各二人以上計六六一人

(二) 堆肥實地指導

- 實施市町村數 一三七(全市町村數ノ約八割)
 - 實施農事實行組合數 九三五(全組合數一、三二八ノ約七割)
 - 實地指導ニ依ル堆肥積込數量 三〇〇、〇〇〇貫
- 本施設實施ノ効果
堆肥ニ對スル知識ノ是正普及ヲ見之ガ増産ヲ促スニ至レリ

二、自給肥料改良増産指導獎勵班設置

施行方法概要

郡市町村農會技術員及自給肥料改良増産指導獎勵員ヲ以テ、各郡一班宛指導獎勵班ヲ設置シ自給肥料改良増産ノ普及徹底ヲ期セシム

事業成績概要

指導獎勵班設置數

八班（一郡一班、市ハ近接郡ニ含マシム）

本施設實施ノ効果

統制ヲ保チ短期日ニ於テ指導獎勵ノ普及徹底ヲ得タリ

三、自給肥料改良増産優良事績表彰

施行方法概要

自給肥料改良増産ノ實績顯著ナル農事實行組合ニ對シ、一組合二〇圓ノ賞金ヲ授與シ之ヲ表彰セリ

事業成績概要

表彰セラレタル組合數

二〇

四、自給肥料改良増産施設助成

施行方法概要

市町村又ハ市町村農會ニ於ケル左記自給肥料改良増産施設ヲ助成セリ

(一) 自給肥料改良増産指導獎勵員ノ設置

(二) 堆肥品評會

(三) 市町村若クハ市町村農會ニ於テ農事實行組合ノ自給肥料増産施設ニ對シ交付スル助成金

事業成績概要

(一) 指導獎勵員ノ設置

助成ヲ受ケタル市町村數

指導獎勵員數

一三一

二三八人

(二) 堆肥品評會

助成ヲ受ケタル市町村數

出品點數

出品堆肥數量

五七

三三六三

一一、二八六、〇〇〇貫

(三) 實行組合ノ施設助成

| 施設 | 堆積地盤ノ建設 | 押切ノ購入 | 堆積框ノ購入 | ホークノ購入 | 計 |
|-------------------------|---------|-------|--------|--------|----|
| 助成ヲ受ケタル 市町村數 實施成績 | 三九〇坪五 | 三七 | 一四 | 一二 | 三八 |
| | | 三二 | 一一九 | 九〇 | |

本施設實施ノ効果

- (一) 堆肥ノ品質大ニ改良サレ、土砂ノ混入減少シ、腐熟度均等トナレリ
- (二) 堆肥生産量増加セリ

五、自給肥料改良増産指導督勵

施行方法概要

- (一) 縣關係職員各指導區域ヲ分擔シ講習、講話及實地指導ニ當レリ
- (二) 經濟更生計畫樹立町村ニハ自給肥料改良増産ヲ必須事項トシテ計畫セシメ之レガ指導督勵ニ努メタリ
- (三) 印刷物ノ配付
 - チ ラ シ 九〇、〇〇〇枚
 - ポ ス タ ー 一、〇〇〇枚

岩手縣

一、堆肥積込週間ノ開催

施行方法概要

- (一) 協議會開催
- (二) 印刷物作製配付
- (三) 堆肥製造講習講話會開催
- (四) 標識旗作製配付
- (五) 縣郡市農會ニ於ケル堆肥増産普及施設助成
- (六) 堆肥生産調査
- (七) 週間實施徹底ノ爲、警察關係ト協力シ宅地清掃週間ヲ實行セシメ、又學校關係ト協力シ堆肥積込普及ノ効果ヲ大ナラシム

事業成績概要

- (一) 協議會開催

縣農事關係各機關、縣學務部及縣警察部關係者協議會及各郡農會ニ於テ管下農會技術員協議會

ノ開催

(一) 印刷物作製配付

ボ ス タ ー 二、五〇〇枚

チ ラ シ 一〇七、五〇〇枚

パンフレット 一五、〇〇〇冊

(三) 堆肥製造講習講話會開催

開催 個 所 數 一市一〇郡 一九個所

(四) 標識旗作製配付數 二五〇枚

(五) 縣郡市農會ニ於ケル堆肥増産普及施設助成ノ爲左記獎勵金ヲ交付セリ

縣農會ニ對シ 二〇〇圓

郡農會ニ對シ、一郡當 一〇〇圓

市農會ニ對シ、一市當 五〇圓

(六) 堆肥生産調査票一〇二、五〇〇枚ヲ配付シ堆肥生産量ヲ調査セリ

(七) 堆肥積込成績 施行 郡 市 數 一市一三郡

施行前堆肥生産量 四四、四二六・二立坪

施行ニ依ル生産量 四三、八八三・九立坪

計 八八、三一〇・一立坪

二、郡農會ニ於ケル紫雲英採種園設置助成

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數 一〇

採種園設置狀況

| 種 類 | 採種園面積 | 採 種 量 | 同 上 中 配付種子量 | 配付種子ノ栽培面積 |
|-------------|--------|--------|-------------|-----------|
| 岩 手 紫 雲 英 | 一八・〇七町 | 二八・九八石 | 二八・七三石 | 一九一・五町 |
| 早 生 種 | 九・三八 | 一七・七二 | 一〇・一九 | 六七・九 |
| 中 生 種 | 四・七三 | 一〇・六九 | 八・九四 | 五九・六 |
| 岐 阜 中 生 種 | 一八・二二 | 一六・九四 | 一六・九四 | 一一二・九 |
| 富 農 選 二 四 號 | 〇・〇五 | 〇・一五 | 〇・一五 | 一・〇 |
| 計 | 五〇・四五 | 七四・四八 | 六四・九五 | 四三二・九 |

本施設實施ノ効果

配付種子ガ其ノ地方ニ適應シ、寒害、病害ニ侵サルルコト少ク成績良好ナリ

宮 城 縣

一、堆肥共進會助成

施行方法概要

市町村又ハ市町村農會主催水田用堆肥共進會ノ賞品費ニ對シ助成金ヲ交付ス
事業成績概要

助成ヲ受ケタル市町村又ハ市町村農會 六五

出品農家戸數 二一、二七六 (專業農家戸數ニ對シ約七〇%)

出品堆肥數量 五二、六八八、三〇八貫(水田反當二二五貫)

賞 金 總 額 七、九五七・二八圓

右ニ對スル縣助成金 三、二三五・〇〇圓

本施設實施ノ効果

堆肥品質ノ改善ヲ見タルト共ニ増産ノ氣運ヲ醸成セリ

二、綠肥作物採種圃設置助成

施行方法概要

郡市農會ニ於ケル紫雲英、ザイトウキツケン採種圃設置助成

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數 五

採種圃設置狀況

| 種 類 | 採種圃面積 | 採種量 | 同上種子栽培面積 |
|----------|-------|---------|----------|
| 紫 雲 英 | 四〇・八反 | 一二二・二七石 | 五〇〇町 |
| ザイトウキツケン | 八六・四 | 二三・一六 | 七七 |

三、自給肥料増産實地指導

施行方法概要

堆肥製造及綠肥栽培竝採種ニ關スル實地指導ヲ行ヘリ

事業成績概要

實地指導箇所數

四〇

秋 田 縣

一、堆肥改良増産指導員養成講習會開催

施行方法概要

郡農會ヲシテ講習會ヲ開催セシメ之ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成金ヲ受ケタル郡農會數

九

講習事項

速成堆肥製造方法ノ理論ト實際

講習生

一五二二人

二、簡易堆肥堆積場建設及改造助成

施行方法概要

簡易堆肥堆積場ノ建設及改造費ニ對シ町村農會ノ交付スル助成金ニ對シ郡農會ヲ經テ獎勵金ヲ交

付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル市町村農會數

七二

堆肥堆積場建設又ハ改造狀況

| 棟 數 | 坪 數 | 新設セルモノ | 改造セルモノ | 肥溜ノミ改造 |
|-----|----------|--------|----------|--------|
| 一五二 | 一、二二五・五坪 | | 一二四 | 二二七 |
| | | | 一、一四四・五坪 | |

三、紫雲英栽培實地指導地設置助成

施行方法概要

郡市農會ヲシテ紫雲英栽培指導團地ヲ設置セシメ之ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

八

指導團地設置箇所數

四三

本施設實施ノ効果

從來紫雲英栽培不可能トセル農家モ漸ク其ノ可能ナルヲ知リタル者多ク、昭和八年紫雲英播種面積ハ從來ニ倍加セル見込ナリ

四、自給肥料改良増産指導督勵

山形縣

一、屋外堆肥模範堆積場設置助成

施行方法概要

郡市農會ノ農蠶實行組合ニ於ケル屋外堆肥模範堆積場設置ノ助成事業ヲ助成ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

二五五

同上堆積場設置基數

二五五

同上 總 坪 數

二、三八九・三五坪(一基當平均九・三七坪)

一坪當平均建設費

五・四七圓(一基當平均五・二三圓)

本施設實施ノ効果

(一) 堆肥ノ品質改良

(二) 漏汁ニヨル衛生上ノ弊害除去

(三) 堆肥増産ノ氣運助長

福島縣

一、自給肥料増産實行委員設置

施行方法概要

町村長ノ推薦ニ係ル精農家ヲ自給肥料増産實行委員ニ囑託シ年手當二圓ヲ支給ス

事業成績概要

自給肥料増産實行委員設置町村數

三五九

同上實行委員數

七一九人

二、自給肥料増産實行委員協議會開催

施行方法概要

各郡毎ニ、自給肥料増産委員、市町村勸業主任及郡市町村農會技術員等ヲ招集シ、自給肥料増産

獎勵ニ關スル協議會ヲ開催ス

事業成績概要

協議會開催郡數

一七

同上開催回数

一七



三、郡市農會ニ於ケル自給肥料改良増産獎勵施設助成

施行方法概要

郡市農會ニ於ケル左記施設ニ要スル費用ニ對シ助成金ヲ交付ス

(一) 自給肥料改良増産講習會開催

(二) 堆肥積込週間實施

事業成績概要

(一) 自給肥料改良増産講習會開催

助成ヲ受ケタル郡市農會數 三市一七郡農會

開催箇所數 二三九

講習生員數 一九、四六八人

(二) 堆肥積込週間實施

助成ヲ受ケタル郡市農會數 三市一七郡農會

週間中堆肥積込數量 六九、八七〇、六三六貫

四、郡市養蠶業組合ノ桑園間作綠肥作物種子購入配付費助成

施行方法概要

郡市養蠶業組合ニ於ケル桑園間作ザートウキツケン及ヘアリーベッチ種子ノ購入配付費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市養蠶業組數 一市一六郡養蠶業組合

種子購入配付數量

| 種 | 類 | 購入配付種子量 | 同上種子栽培面積 |
|----------|---|---------|----------|
| ザートウキツケン | | 一五六・八六石 | — |
| ヘアリーベッチ | | 五五・二五 | — |
| 計 | | 二二二・一一 | 一〇六九・四四町 |

五、自給肥料改良増産指導獎勵

施行方法概要

(一) 自給肥料改良増産督勵委員設置

(二) 自給肥料改良増産宣傳

事業成績概要

(一) 自給肥料改良増産督勵委員設置

縣及縣農事試驗場關係職員八名ヲ督勵委員ニ任命シ自給肥料改良増産指導督勵ニ當ラシム

(一) 自給肥料改良増産宣傳
自給肥料改良増産ニ關スル印刷物ノ作製配付

以上各施設實施ノ効果

農會、養蠶業組合等各種産業團體、學校並青年團等ノ自給肥料増産ニ關スル氣運ヲ喚起シ、又一般當業者ノ自給肥料ニ對スル認識ヲ高メ、自給肥料生産狀況次ノ如シ

| | 昭和五年 | 同六年 | 同七年 |
|----------|--------------|--------------|--------------|
| 堆肥生産量 | 一七四、二五一、二六六貫 | 一九〇、一九九、〇二〇貫 | 二二二、五一一、六一四貫 |
| 紫雲英栽培面積 | 四、六一八町 | 五、九四二町 | 六、八九〇町 |
| 間作綠肥栽培面積 | 二四七町 | 二八七町 | 一、〇六九町 |
| 金肥消費量 | 八三、七〇三廳 | 八一、五〇〇廳 | 八〇、九一九廳 |

茨城縣

一、縣主催町村單位堆肥増産競進會開催

施行方法概要

- (一) 宣傳ポスター、ピラ等ノ作製配付
- (二) 縣下三十四個所ニ町村長、町村農會長、青年團長、農業技術員、縣囑託堆肥指導員ヲ招集シ協議會ノ開催
- (三) 各郡毎ニ、成績優秀ナル七箇町村ヲ選ビ之ニ郡賞金ヲ授與シ、其ノ中成績最優秀ナルモノニ縣賞金ノ授與
- (四) 成績優秀ナル農家ニ賞狀ノ授與

事業成績概要

ポスター配付數 〔大形五、〇〇〇枚
小形五〇、〇〇〇枚〕

ピラ配付數 二〇〇、〇〇〇枚

協議會開催個所數 三四

競進會參加町村數 三八〇

郡賞金授與町村數 九八

縣賞授與町村數 一四

成績優秀ナル農家

堆肥一〇、〇〇〇貫以上生産セル者 三九七人

同 一五、〇〇〇貫以上生産セル者 八三人

同 二〇、〇〇〇貫以上生産セル者(縣賞狀交付) 二四人

出品堆肥數量(但シ昭和八年夏作ニ施用スベキモノ) 九三、三二三、〇九〇貫(反當二四三貫)

同上前年度數量トノ比較 二五%増

本施設實施ノ効果

一町村全農家ヲ出品單位トスル故各戸相互ニ激勵シテ堆肥増産ニ努メ、特ニ町村青年團ノ活動ヲ促シ、農村更生ニ及ボシタル効果大ナリ

栃 木 縣

一、簡易堆肥舎建設助成

施行方法概要

農事實行組合ヲシテ組合員ニ簡易堆肥舎ノ建設ヲ獎勵セシメ、縣ノ指定條件ヲ具備セルモノニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル建設棟數 九四五

同 上 總 坪 數 五、六七〇坪

一坪當平均建設費 四圓

群 馬 縣

一、自給肥料處理改善施設助成

施行方法概要

農事組合又ハ農業者五人以上共同シテ、毎戸堆肥堆積地盤又ハ糞糞、草木灰ノ貯藏壺ヲ設置セル場合、其ノ設置費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル團體數 一一五

堆肥堆積地盤設置數 六一七

同 上 總 坪 數 三、一〇三・八〇坪

貯藏壺設置數 三四八

同上 總容積

二七、七五〇立方尺

四二

本施設實施ノ効果

堆積地盤ニ於ケル堆肥製造量

二、一二六、五四〇貫(一坪當六八五貫)

貯藏壺ニ於ケル蠶糞、草木灰貯藏量

一九〇、三五四貫(一個當五四七貫)

二、自給肥料改良増産共進會助成

施行方法概要

縣農會ヲシテ郡市農會主催、町村農會、農事組合、其ノ他團體ヲ出品單位トスル自給肥料改良増産共進會ヲ開催セシメ、之ニ對シ縣農會ガ交付スル助成金及審査費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數

一三

出品 團體數

二四〇

本施設實施ノ効果

出品堆肥數量

八七、〇一二貫(同上ノ前年度ニ比シ増産量二一、一三七貫)

出品綠肥數量

二一、七二〇貫(同 右 六、六三〇貫)

其ノ他

二一、一九六貫(同 右 七、〇〇五貫)

計

一二九、九二八貫(同

右

三四、七七二貫)

三、綠肥作物栽培指導地設置助成

施行方法概要

郡市農會ヲシテ綠肥作物栽培指導地ヲ設置セシメ、反當平均約五圓ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數

一三

指導地設置個所數

一〇七

同上 面積

一一・三六町

内譯

水田裏作(紫雲英)

四・〇三町

桑園間作(豌豆)

四・二八町

其ノ他 豌豆

〇・三〇町

四、自給肥料改良増産普及宣傳

施行方法概要

- (一) 縣、縣農會及縣購聯ニ於ケル關係者中ヨリ指導督勵員三十七名ヲ任命或ハ囑託ス
- (二) 縣農會ヲシテ座談會ヲ二個所ニ開催セシム
- (三) 講習講話會、實地指導ノ實施
- (四) 印刷物ノ配付

埼玉縣

一、堆肥堆積盤設置助成

施行方法概要

農家組合ニ於ケル堆肥堆積地盤設置費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル農家組合數

二二

同上設置數

五三二

同上總坪數

二、八一三坪

本施設實施ノ効果

堆肥増産、肥料成分流失ノ防止、蠶蛆ノ撲滅等大ナル効果ヲ收メタリ

二、綠肥作物種子共同購入助成

施行方法概要

郡農會ニ於テ綠肥作物種子共同購入ヲ行フ場合、其ノ種子代ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

九

共同購入種子數量

| 種類 | 共同購入種子數量 | 同上種子栽培面積 |
|----------|----------|----------|
| 青刈大豆 | 一四八・二二〇石 | 四一〇・五町 |
| 紫雲英 | 三六八・一一五 | 一、六七〇・四 |
| ザイトウキツケン | 五三・四九〇 | 二四五・九 |
| 蠶豆 | 二九・七〇〇 | 四五・〇 |
| ヘアリーベッチ | 二・九二〇 | 四・一 |
| 計 | 六〇二・四四五 | 二、三七五・九 |

本施設實施ノ効果

氣候順調ニシテ、各綠肥作物ヲ通ジ生育頗ル良好ニシテ生草收量例年ノ二割以上増加シ、綠肥作

物ノ重要性ヲ一般ニ認メシメタリ

三、綠肥作物採種圃設置助成

施行方法概要

郡農會ニ於ケル綠肥作物採種圃設置ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

六

採種圃設置狀況

| 種 | 類 | 採種圃面積 | 採種量 | 同上種子栽培面積 |
|----------|---|-------|-------|----------|
| 紫雲英 | 豆 | 四〇反 | 二・一四石 | 一・三町 |
| 青刈大豆 | 豆 | 四〇〇 | 三・一〇 | 六・六 |
| ザートウキツケン | 豆 | 一〇〇 | 〇・七九 | 三・九 |
| 計 | | 九〇〇 | 六・〇三 | 二一・八 |

本施設實施ノ効果

從來綠肥作物ノ採種不可能ト考ヘラレタルモノモ、栽培法ノ改良ニ依リテハ採種良好ナルコトヲ知ラシメ、今後自家採種スルモノ續出スル見込ナリ

千葉縣

一、縣主催自給肥料改良増産講習會開催

事業成績概要

開催期日

自昭和八年一月十七日至同二月十六日(一個所二日間)

開催個所數

二三

講師

本省農事試驗場技師、縣農事試驗場及縣農會職員

受講者

市町村長、市町村農會會長ノ推薦ニ係ル青年團員、在郷軍人

其ノ他當業者ノ指導者トシテ適任者 四、三五〇人

修業證書授與者

二、六三四人(自給肥料指導補助員ヲ囑託ス)

二、第二回堆肥一齊積込週間實施

施行方法概要

(一) 參加團體、農事關係各種團體

(二) 趣旨徹底ノ爲協議會開催

(三) 印刷物ノ配付、活動寫真講演會等ニ依リ宣傳ヲ行フ

(四) 中央委員、地方委員、指導督勵員ヲ設置シ指導督勵ヲ行フ
事業成績概要

參加團體

縣農會、山林會、水產會、衛生協會、耕地協會、產業組合
中央會支會、畜産組合聯合會、養鶏組合聯合會、養蠶組合
聯合會、煙草耕地組合聯合會、教育會、中等教育研究會、
消防義會、青年團、在郷軍人會支會等

期間

自昭和八年三月十日至同三月十六日一週間

協議會開催

第一次協議會 縣主催
第二次協議會 郡市農會主催
第三次協議會 町村又ハ町村農會主催
第四次協議會 區長主催

印刷物配付

堆肥一齊積込週間實施要項 二、〇〇〇部
ポスター(大) 四、〇〇〇枚
同 (小) 七、〇〇〇枚
傳單 一五〇、〇〇〇枚

三、堆肥品評會助成

施行方法概要

郡農會ヲシテ、堆肥一齊積込週間中ニ積込セル堆肥ニ付堆肥品評會ヲ開催セシム
事業成績概要

開催郡農會數

一一

出品點數

約七〇〇點(一町村一點宛)

入賞點數

縣特別賞二四點、縣農會賞二六點、篤農協會賞一二點

出品堆肥數量

一、四〇〇、〇〇〇貫(出品者一戸當二、〇〇〇貫、反當二五〇貫)

積込濟證票

一七〇、〇〇〇枚

小旗

一〇〇、〇〇〇枚

堆肥積込週間本部標示門札

四〇〇枚

積込週間實施農家戸數

九三、三〇一戸(農家總戸數ニ對シ七六%)

昭和七年度春期堆肥製造量

六四、三一二、三〇四貫

昭和八年度春期堆肥製造量

一二〇、六〇五、六九〇貫(昭和七年度ニ比シ八八%増)

四、綠肥作物品評會準備協議會助成

施行方法概要

昭和八年度ニ於テ綠肥作物品評會ヲ開催スベク其ノ準備ノ爲、郡市農會又ハ郡養蠶業組合ヲシテ協議會ヲ開催セシメタリ

事業成績概要

開催者數 郡農會一一、郡養蠶業組合六
出席者 町村農會技術員、同検査員、養蠶實行組合長其ノ他

五、綠肥作物種子共同購入助成

施行方法概要

郡市農會又ハ郡養蠶業組合ニ於テ、綠肥作物種子ヲ共同購入スル場合、其ノ種子代ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

| 郡農會 | 助成ヲ受ケタル團體名 | 綠肥作物種類 | 共同購入種子數量 | 同上種子栽培面積 |
|---------|------------|--------|----------|----------|
| ヘアリーベッチ | ザードウキツケン | | 四五・九四三石 | 五三・九町 |
| | | | 七〇〇〇 | 三九・〇町 |
| | | | | 一七・五町 |

| | | | | |
|--------|----------|--------|---|------|
| 郡養蠶業組合 | ザードウキツケン | 四五・三五〇 | 畑 | 九〇・七 |
|--------|----------|--------|---|------|

以上各施設實施ノ効果

昭和七年度ニ於ケル自給肥料生産高ハ、昭和六年度ニ比シ、堆厩肥九〇、九八二、八四六貫、綠肥一、八八五、七六四貫増加セリ

東京府

一、綠肥作物栽培獎勵

施行方法概要

- (一) バンフレット、ポスター及リーフレットノ作製配付
- (二) 綠肥作物殊ニルーピンニ關スル講習會ノ開催
- (三) 府立農事試験場ニ於テ綠肥栽培ニ關スル座談會ノ開催
- (四) ルーピン種子ノ自給ヲ圖ランガ爲之ガ採種圃ノ設置
- (五) 桑園、果樹園及水田裏作麥ノ間作綠肥作物栽培指導地設置
- (六) ルーピン採種圃擔當者及綠肥作物栽培指導地擔當者ノ協議會開催

事業成績概要

(一) 印刷物配付

パンフレット 四、〇〇〇部
 ポスター 一、〇〇〇枚
 リーフレット 二〇、〇〇〇枚

(二) 講習會開催

開催期日 自昭和八年一月一六日至同二月六日
 開催個所數 二九
 聽講者 一般農家 二、九〇〇人

(三) 座談會開催

場所 府立農事試驗場ニ於テ地方別ニ三回
 出席者 市町村農會技術員、篤農家

(四) ルーピン採種圃設置

| 設置個所數 | 採種圃面積 | 採種量 | 同上種子栽培面積 |
|-------|---------|------|----------|
| 四〇 | (一個所一反) | 四・〇町 | 二八石 |
| | | | 約七九・三町 |

生産種子配付先

採種圃指導地及栽培普及ノ爲各郡市町村農會

(五) 綠肥作物栽培指導地設置

| 種類 | 種類 | 設置個所數 | 一個所當面積 | 反當平均生草數量 |
|------|----|-------|--------|----------|
| ルーピン | 秋播 | 九〇 | 五畝 | 三〇七貫 |
| セラデラ | 春播 | 三五 | 五 | 一八一 |
| 青刈大豆 | | 二五 | 五 | 三二五 |
| | | 二 | 五 | 二四七 |

(六) 協議會開催

開催回数 二回
 出席者 採種圃擔當者四〇人

ルーピン、セラデラ青刈大豆栽培指導地擔當者一三二人

以上各施設實施ノ効果

綠肥作物栽培ニ對スル注意ヲ喚起シ、昭和六年ニ比シ昭和七年ハ栽培綠肥ノ收量五萬貫増加シタル

モ、本事業ノ眞ノ効果ハ昭和八年以降ニ於テ現ハル、モノト認ム

神奈川県

一、堆肥積込週間實施

施行方法概要

- (一) ポスター、ビラ、其ノ他宣傳用簡易印刷物ノ作製配付
- (二) 縣、各級農會其ノ他各種團體職員ハ夫々指導督勵部署ヲ決定シ指導督勵ニ努ム

事業成績概要

週間實行農家戸數 四一、七七九戸
 週間中堆肥積込數量 一三、二五九、〇六三貫
 右堆肥見積金額 二六五、一七九圓

本施設實施ノ効果

- (一) 堆肥増産ノ氣運ヲ醸成セリ
- (二) 堆肥材料ノ乏シキ地方ニ於テハ草刈ヲ勵行スルニ至レリ

二、紫雲英種子無償配付

事業成績概要

種子配付數量 二七・五石
 配付種子栽培面積 一三七・五町

本施設實施ノ効果

休閑地ニ綠肥作物ヲ栽培シ之ヲ利用セントスル傾向ヲ醸成セリ

三、市町村農會ニ於ケル堆肥増産審査會助成

施行方法概要

堆肥積込週間ノ實施ト共ニ、一層堆肥ノ増産及品質ノ改善ヲ圖ラン爲、市町村農會ニ助成金ヲ交付シ堆肥増産審査會ヲ施行セシメ、其ノ成績優秀ナルモノニ對シ縣褒賞ヲ授與セリ

事業成績概要

實施市町村數 七六
 出品點數 三、四九八
 出品堆肥數量 六、三三三、九二六貫
 縣褒賞授與數 七六四
 本施設實施ノ効果

堆肥ノ品質著シク改善ヲ見ルニ至レリ

新潟縣

一、堆肥獎勵委員指導講習會開催

施行方法概要

各郡毎ニ縣囑託堆肥獎勵委員ニ對スル講習ヲ行ヘリ

事業成績概要

開催時期

自昭和七年十二月二十日至同八年三月四日

同個所數

一七(一郡市一個所)

同日數

各個所三日間宛

學科

一般肥料學、堆肥製法ノ理論

實習

速成堆肥製造法

講師

縣關係職員

講習生

縣囑託堆肥獎勵委員 五四〇人

二、速成堆肥製造法實地指導

事業成績概要

開催時期

自昭和八年二月十四日至同三月三十一日

同個所數

一二四

同日數

各所二日間宛

學科

堆肥製造法及施用法

實習

速成堆肥製造法

講師

各郡農會技術員及堆肥獎勵委員

講習生

一三、四五七人

三、自給肥料改良増産講習會

施行方法概要

縣農會ニ助成金ヲ交付シ自給肥料(主トシテ堆肥)改良増産講習會ヲ開催セシメタリ

事業成績ノ概要

開催時期及日數

昭和八年一月十日、同十一日二日間

同場所

新潟市

受講者

町村農會技術員其ノ他一一〇人

四、紫雲英園地競作會

施行方法概要

紫雲英普及會ニ助成金ヲ交付シ、紫雲英園地競作會ヲ開催セシメタリ

事業成績概要

| | |
|-------|----------|
| 開催個所數 | 一二 |
| 出品園地數 | 四〇四 |
| 同上面積 | 三、九二七・七町 |
| 關係人員 | 一二、三九九人 |

以上各施設實施ノ効果

- (一) 從來堆肥ノ積込時期ハ殆ンド秋期ナリシガ、春期ニ速成堆肥ヲ製造スルモノ著シク増加セリ
- (二) 從來堆肥生産高約二億萬貫ナリシガ、本年ハ二億三千萬貫ニ達セリ
- (三) 紫雲英ノ栽培法著シク改善セラレ、栽培面積前年ニ比シ約五割ヲ増シ一萬二千町歩ニ達セリ
- (四) 堆肥及綠肥ノ増産ニ依リ、金肥ノ購入高前年ニ比シ一―二割位節減セラレタリト豫想セラル

富 山 縣

一、青刈大豆種子購入配付

施行方法概要

縣ニ於テ青刈大豆種子ヲ購入シ、之ヲ郡市町村農會ヲ經由シテ農事組合ニ無償配付ス

事業成績概要

| | |
|----------|---------|
| 種子配付申請郡數 | 八 |
| 種子配付申請數量 | 一九〇・〇二石 |
| 種子配付數量 | 六〇・〇〇石 |
| 同上種子栽培面積 | 一五二・一町 |

本施設實施ノ効果

堆厩肥搬入ノ困難ナリシ畑地ニ自給肥料施用容易トナリタリ

二、堆肥框設置助成

施行方法概要

堆肥框購入助成計畫ニ基キ、町村農會ヨリ助成ヲ申請セシメ、各種事情ヲ考慮シ、助成數ヲ配當

シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

堆肥框設置助成申請個數

三、四五四

右ニ對シ助成個數

一、二〇〇

三、縣農會主催堆肥共進會助成

事業成績概要

出品農家戸數

三三、四一九 (總農家戸數ノ四三%強)

授賞點數

五、〇〇〇

出品堆肥數量

二五、五九五、二〇〇貫 (出品農家一戸當七六六貫、同上耕地一

反當二八・一貫) (前年ニ比シ一二〇%

餘増)

四、自給肥料改良増産普及宣傳

施行方法概要

(一) 堆肥及間作綠肥改良増産ニ關シ技術員及篤農家等ノ協議會開催

(二) 印刷物ノ作製配付

石川縣

一、間作綠肥作物種子配付助成

施行方法概要

郡農會ヲシテ、間作綠肥作物種子ヲ購入シ、之ヲ町村ヲ通ジ農家ニ無償配付セシメ之ヲ助成ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

八

同上種子配付ヲ受ケタル町村數

一二六 (總町村數ニ對シ五八%)

種子購入配付數量

| 種 | 類 | 購入配付數量 | 同上種子栽培面積 |
|---|----|--------|----------|
| へ | ア | 三・九五石 | 八三・二反 |
| 蠶 | リ | 一三・三四 | 一九一・〇 |
| 青 | 刈 | 三四・九〇 | 九一九・〇 |
| 計 | 大豆 | 五二・一九 | 一、一九三・二 |

二、簡易堆肥舎建設獎勵

施行方法概要

郡市農會ニ於ケル堆肥舎建設助成事業ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル者ノ員數

五五

同上堆肥舎棟數及坪數

五五棟 三六〇・八坪

本施設實施ノ効果

堆肥ノ増産並品質ノ改善ニ資シタルハ勿論、一般自給肥料ニ關スル關心ノ度ヲ高メタリ

三、堆肥積込框設置獎勵

施行方法概要

郡市農會ニ於ケル堆肥積込框設置助成事業ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル者ノ員數

二六八

同上堆肥積込框數

三四〇

四、自給肥料改良増産普及宣傳事業

施行方法概要

(一) 自給肥料改良増産獎勵ニ關スル標語ノ懸賞募集

(二) ポスターノ作製配付

福井縣

一、堆肥製造實習會開催

事業成績概要

開催個所及開期

三ヶ所各ヶ所二日間

講師

縣及縣農事試驗場職員

受講者

各級農會技術員、篤農家、農學校生徒等四九七人

科目

速成堆肥製造ニ關スル理論及實際

本施設實施ノ効果

講習ヲ受ケタル者ハ各自町村ニ歸リ、自ラ率先、或ハ他ヲ指導シテ堆肥ノ改良増産ニ努メ其ノ成績大ニ擧レリ

二、簡易堆肥舎建設助成

施行方法概要

縣指定ノ規模ノ堆肥舎ノ建設ニ對シ、其ノ材料費ノ約二分ノ一、十五圓以内ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケテ建設セル棟數

八五

同上總坪數

三四六坪

三、綠肥作物種子共同購入助成

施行方法概要

養蠶實行組合ノ綠肥作物種子共同購入費ニ對シ交付スル郡養蠶業組合ノ助成事業ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡養蠶業組合數

六

種子購入配付數量

| 種 | 類 | 購入配付數量 | 同上種子栽培面積 |
|---|-------|--------|----------|
| 蠶 | 豆 | 九一・六九石 | 二三八・二町 |
| ザ | トウキツケ | 二・三八 | 二二・八 |
| ア | ベツケ | 三・四四 | 二九・四 |
| ハ | チ | | |

| セ | ラ | デ | ラ |
|---|-------|---|-------|
| 計 | | | |
| | 〇〇三 | | 〇・四 |
| | 九七・五四 | | 二九〇・八 |

本施設實施ノ効果

從來等閑ニ附セラレタル桑園間作綠肥作物ノ栽培著シク増加シ、前年ノ十倍ニ達セリ

四、堆肥製造實地指導助成

施行方法概要

縣農會、郡農會ヲ經テ町村農會ニ助成金ヲ交付シ、町村農會技術員及町村長ノ推薦セル農業者ニ對シ實地指導ヲ行フ

事業成績概要

開催個所數

六郡 三三個所

受講者員數

二、四四四人

本施設實施ノ効果

一般農業者ニ、堆肥製造ノ必要ヲ痛感セシメ、堆肥ノ製造ヲ實行セシムルニ至リタリ

五、堆肥増産品評會開催助成

施行方法概要

縣農會ヲ經テ郡農會ニ獎勵金ヲ交付シ、郡區域ノ品評會ヲ開催セシム
本年度ハ昭和八年度實施スルモノノ趣旨ノ普及其ノ他ノ準備ヲ行ヒタリ

六、紫雲英増殖競技會開催助成

施行方法概要

縣農會ヲ經テ郡農會ニ獎勵金ヲ交付シ郡區域ノ競技會ヲ開催セシム本年度ハ昭和八年度實施スル
モノノ趣旨ヲ普及其ノ他ノ準備ヲ行ヒタリ

七、印刷物作製配付

山梨縣

一、綠肥作物團體栽培獎勵

施行方法概要

農事實行組合ヲ實行主體トシ、組合員ノ耕地中綠肥作物栽培適地ノ八割以上ニ之ヲ栽培スル場
合、之ニ要スル種子代其ノ他ノ經費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

五〇（一組合當助成金五〇圓）

同上綠肥作物栽培面積

四五三・八町

內 譯

蠶 豆 一六五町 ザートウ井ツケン 一二八・五町 豌豆 三八町

ヘアリーベッチ 三〇町 紫 雲 英 九二・三町

本施設實施ノ効果

綠肥作物ノ栽培面積約八百町步（從來ノ栽培面積六千町步ニ比シ一割三分強）ヲ増加シ、特ニ桑
園、果樹園ノ間作綠肥ノ栽培ノ増加ヲ見タリ

二、草木灰利用増進團體施設獎勵

施行方法概要

農事實行組合ヲ實行主體トシ、組合員全員ニ草木灰貯藏設備ヲ設置セシメ之ヲ助成ス
事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

八（一組合當助成金五〇圓）

草木灰貯藏設備設置數

各 戶 設 備

九八個

共 同 設 備

四棟

草木灰貯藏量

一〇、二四〇貫

本施設實施ノ効果

從來棄テ、顧ラレザリシ灰類ノ利用ニ努メ、貴重ナル加里肥料ノ補給ニ一段ノ進歩改善ヲ見タリ

三、肥料經濟改善實地指導地設置助成

施行方法概要

農事實行組合ヲ實行主體トシ、主要作物ニ對スル自給肥料ヲ基礎トスル肥料經濟改善實地指導地ヲ設置セシメ之ヲ助成ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

四〇（一組合當助成金一五圓）

實地指導地設置個所數

四〇

内譯

大麥一五、小麥一五、葡萄五、桑五

本施設實施ノ効果

肥料代ヲ節減シ自給肥料ノ効果ヲ徹底セシメ得タリ

四、綠肥作物根瘤菌培養配付

施行方法概要

主トシテ前記綠肥作物團體栽培地ニ對シ縣農事試驗場ニ於テ培養配付ス

事業成績概要

根瘤菌培養配付量

| 種 | 類 | 配付數量（試驗管） | 接 種 面 積 |
|-----------------|-----|-----------|---------|
| 紫 雲 英 | 豆 類 | 一、六〇〇本 | 三二町 |
| 蠶 豆 | 豆 類 | 五〇〇 | 一〇 |
| ザ ー ト ウ キ ッ ケ ン | 豆 類 | 三〇〇 | 六 |
| ヘ ア リ ベ ッ チ | 豆 類 | 一〇〇 | 二 |
| ル ー ビ ン | 豆 類 | 二〇〇 | 四 |
| 計 | | 二、七〇〇 | 五四 |

長 野 縣

一、堆肥改良増産競進會開催

施行方法概要

- (一) 縣主催 縣區域
- (二) 出品ハ個人又農家組合、中熟以上腐熟ノモノ一立坪以上
- (三) 出品ニ付テハ、各市町村毎ニ審査ヲ行ヒ、入選者ニ對シ抽籤券ヲ交付ス
- (四) 各郡市毎ニ抽籤ヲ行ヒ、當籤者ニ賞金七圓ヲ交付ス
- (五) 入選者中成績最優秀者二點ヲ選拔シ知事賞(一點五十圓)ヲ授與ス

事業成績概要

| 出品點數 (出品者戶數) | 總數 | 一戶當 | 一反當 |
|--------------|------------|--------|------|
| 出品堆肥數量 | 七、一五九 | 八六八貫 | 一五一貫 |
| 入選堆肥數量 | 五、三五二 | 一、〇五〇貫 | 一七一貫 |
| 當籤堆肥數量 | 一、一八六、八〇七貫 | 一、二〇〇貫 | 一八二貫 |

最優良選賞者

| 氏名 | 堆肥積込量 | 反當割當量 |
|-------|--------|-------|
| 掛川三之助 | 三、九七五貫 | 五三〇貫 |
| 清水滋男 | 三、八八八 | 五〇〇 |

本施設實施ノ効果

- (一) 農家ノ自覺ヲ促シ、堆肥改良増産ノ機運ヲ増進ス
- (二) 從來禁止サレ居タル町村所有山林及原野ノ野草ノ刈取ノ禁ヲ解カル、モノ少カラズ
- (三) 生糞施用ノ弊害ノ除去

二、自給肥料普及宣傳

施行方法概要

- (一) 講習講話會ノ開催
- (二) 印刷物ノ配付
- (三) 活動寫真ニ依ル普及宣傳

岐阜縣

一、紫雲英採種圃經營

施行方法概要

郡農會ニ委託シ、町村農會ヲ擔當者トシテ紫雲英採種圃ヲ經營ス

事業成績概要

品 種 大晩生
 採種圃面積 七・〇町
 採種量 二二・四石
 右種子栽培面積 一一二町
 種子配付先 郡市農會、町村農會、農事實行組合其ノ他農事團體ニ無償配布ス

二、綠肥作物種子購入配付

施行方法概要

縣内ニ於テ採種困難ナル綠肥作物種子ヲ縣ニ於テ購入シ、之ヲ郡市町村農會其ノ他農事團體ニ無償配付ス

事業成績概要

種子購入配付數量

| 種 類 | 購入配付數量 | 同上種子栽培面積 |
|----------|--------|----------|
| ザードウキツケン | 五石 | 五〇町 |
| ヘアリーベッチ | 一五 | 一五〇 |
| 青刈大豆 | 四一 | 一二五 |

三、自給肥料施用改善指導地設置

施行方法概要

町村農會ニ委託設置ス

事業成績概要

指導地設置個所數 一〇（一個所一反）
 指導地肥料設計 在來區、金肥區、標準區、自給肥料區
 指導地作物 小麥五ヶ所、大麥四ヶ所、裸麥一ヶ所

四、自給肥料改良増産實地指導

五、自給肥料改良増産協議懇談會開催

事業成績概要

開催個所數
出席者

六
郡市町村農會技術員、補習學校教員、
篤農家等 一、二四五人

六、自給肥料改良増産講演會開催

事業成績概要

開催場所
講師
聽講者

岐阜市
九州帝國大學助教授川島録郎
郡市町村農會技術員、補習學校教員等約一五〇人

七、堆肥一齊積込週間實施

施行方法概要

郡市單位ニ堆肥一齊積込週間ヲ實施ス
事業成績概要

實施時期
參加總人員
堆肥積込數量

昭和八年三月中適當ノ時期ニ一週間
四二、二一六人
一四、一三二、三五三貫（參加者一人當 三三五貫）

八、印刷物作製配付

以上各施設實施ノ効果

綠肥作物
堆厩肥
其ノ他自給肥料

前年ニ比シ栽培面積二八六町、生草收量三、二八九千貫ヲ
増加ス
前年ニ比シ生産量七、八四二千貫ヲ増加ス
前年ニ比シ生産利用量六、六七八千貫ヲ増加ス

靜岡縣

一、綠肥改良増産協議會開催

施行方法概要

縣主催ニテ、縣廳、農事試驗場、縣農會及郡市農會ノ關係職員ノ協議會ヲ開催ス
事業成績概要

開催期日
協議事項

昭和八年二月二十三日
綠肥及堆肥増産獎勵施設實施方法



二、綠肥改良増産講話會開催

施行方法概要

縣主催、郡市農會ト聯絡シ、町村農會技術員等ニ對シ講習ヲ行フ

事業成績概要

開催 個所 一郡市一個所 一九個所
 聽講 者數 二、三二一人

三、綠肥改良増産獎勵印刷物作製配付

事業成績概要

冊子「綠肥ノ獎勵」 二〇、〇〇〇部
 ボスター 一〇、〇〇〇枚

四、自給肥料改良増産獎勵施設助成

施行方法概要

縣農會ニ獎勵金ヲ交付シ、郡市農會ヲシテ左ノ施設ヲ實施セシム

- (一) 綠肥作物採種圃設置
- (二) 綠肥作物種子購入配付

(三) 綠肥作物指導地設置及講話會開催

事業成績概要

- (一) 綠肥作物採種圃設置
 助成ヲ受ケタル郡市農會數 三市十四郡農會
 採種圃設置狀況

| 種 | 類 | 採種圃面積 | 採種量 | 同上種子栽培面積 |
|------|------|--------|--------|----------|
| 紫雲英 | 大豆 | 一四・〇〇町 | 四七・五二石 | 一九〇・〇町 |
| 青刈 | 大豆 | 八・五〇 | 五四・八〇 | 八三・七 |
| ザイトウ | キツケン | 一・七〇 | 一〇・一四 | 四〇・五 |
| ル | ビ | 一・一五 | 五・九三 | 二〇・〇 |
| セ | デ | 二・九〇 | 一二・二八 | 三一・〇 |
| 計 | ラ | 二八・二五 | 一三〇・六七 | 三六五・二 |

(二) 綠肥作物種子購入配付

助成ヲ受ケタル郡市農會數 三市一二郡農會
 種子購入配付數量

| 種類 | 購入配付量 | 同上種子栽培面積 |
|------|--------|----------|
| 紫雲英 | 四五・一三石 | 一八〇・五町 |
| 青刈大豆 | 七一・二三 | 一〇一・七 |
| 青刈 | 一・七〇 | 五・七 |
| ル | 七・五〇 | 三四・〇 |
| セル | 二・二〇 | 〇・八 |
| ザ | 一二五・七六 | 三三二・七 |
| 計 | | |

(三) 綠肥作物指導地設置

設置個所數

四四

指導地面積

三七・四六町

綠肥作物種類

紫雲英、青刈大豆

(四) 講話會開催

開催回数

一二四

聽講者員數

七、三一〇人

愛知縣

一、綠肥原種購入配付

施行方法概要

郡市農會ヲシテ、町村農會、農事改良實行組合、養蠶實行組合等ノ團體ヲシテ採種圃ヲ經營セシメ、其ノ採種圃ノ原種ヲ縣ニ於テヲ無償配付ス

事業成績概要

原種配付先

二三郡市農會

原種配付數量

青刈大豆

五一・〇三石

右種子栽培面積

七〇・四五町

二、堆肥増産獎勵

施行方法概要

郡市町村農會其ノ他團體ヲ督勵シ、農家ヲ總動員シ、懸賞ニヨル堆肥増産運動ヲ左ノ方法ニヨリ實施セリ

- (一) 先づ郡市駐在技術員ヲ召集シ、本運動ノ趣旨及實施方法ヲ指示ス
- (二) 各郡市毎ニ、町村勸業主任、農會技術員、農業補習學校職員其ノ他關係者ヲ召集シ、本運動ノ趣旨ヲ指示シ、督勵方法等ヲ協議ス
- (三) 各市町村毎ニ、各農事團體ノ幹部ヲ召集シ、本運動ノ趣旨ヲ徹底セシムルト共ニ之ガ具體的實施方法ヲ協議セシム
- (四) 本運動ノ趣旨ノ徹底ヲ圖ル爲、ビラ、ポスター等ヲ作製配付ス
- (五) 宅地清掃堆肥積込週間ヲ縣下一齊ニ實施ス
- (六) 三月上旬堆肥増産運動參加者ニ付、堆肥製造高ヲ調査シ、堆肥一立坪毎ニ抽籤券ヲ交付ス

事業成績概要

堆肥増産運動成績

| | |
|-------------------|-------------|
| 參加郡市數 | 二三 |
| 參加人員 | 四二、九一六 |
| 抽籤券交付數 | 五五、七六三枚 |
| 抽籤券交付ヲ受ケタル者ノ堆肥製造高 | 五五、三五二、四五八貫 |

當籤點數

一、二七五

前年度同期ニ於ケル堆肥製造高トノ比較

| | |
|-----------------------|-------------|
| 前年三月末堆肥製造見込高 | 二三、六八一、四八八貫 |
| 本年抽籤券ノ交付ヲ受ケタルモノ、堆肥製造高 | 五五、三五二、四五八貫 |
| 抽籤券ノ交付ヲ受得ザリシモノ、製造高 | 五割増ノ見込 |

本施設實施ノ効果

自給肥料増産ノ緊要ナルヲ一層自覺セシメ、自力更生ノ精神ニ及シタル効果極メテ大ナリ

三重縣

一、綠肥作物採種圃設置助成

施行方法概要

郡市農會ニ助成金ヲ交付シ、紫雲英、青刈大豆、ザートウキツケンノ採種圃ヲ設置シ、其ノ生産種子ヲ町村農會經營採種圃ノ原種トシテ無償配付セシム

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數

一市一五郡農會

採種圃設置状況

| 種 類 | 採種圃面積 | 採種量 | 同上種子栽培見込面積 |
|----------|-------|--------|------------|
| 紫雲英 | 六五・九反 | 二〇・八六石 | 七〇町 |
| 青刈大豆 | 九四・五 | 六一・八四 | 二〇六 |
| ザイトウキツケン | 三九・六 | 二〇・〇五 | 六七 |
| 計 | 二〇〇・〇 | 一〇二・七五 | 三四三 |

本施設實施ノ効果

優良品種ノ普及ヲ見、一部地方ニ於テハ種子ノ自給ヲナスニ至リ、綠肥改良増殖ニ及ボセル効果甚大ナリ

二、綠肥作物採種組合設置助成

施行方法概要

優良綠肥作物普及促進ノ爲、綠肥採種組合ヲ設置セシメ、之ガ經營賞ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

五八

助成金交付額

採種圃一反ニ付一〇圓成績優良ナルモノニ對シテハ特別増額ス

採種圃設置状況

| 種 類 | 採種圃面積 | 採種量 | 備 考 |
|----------|--------|--------|--------------------------|
| 紫雲英 | 七九五・八反 | 三三・六二石 | 生産種子ハ組合員ニ配付シ殘餘ハ組合員外ニ配付ス。 |
| 青刈大豆 | 七三・一 | 五六・四五 | |
| ザイトウキツケン | 一・四 | 〇・七五 | |
| 計 | 八七〇・三 | | |

本施設實施ノ効果

- (一) 綠肥作物種子ノ自給
- (二) 綠肥作物栽培面積ノ増加
- (三) 優良品種ノ普及ニヨリ反當收量ノ増加

滋 賀 縣

一、紫雲英種子購入配付

施行方法概要

紫雲英栽培面積寡少ノ市町村ニ對シ、紫雲英栽培獎勵ノ爲種子ノ無償配付ヲ行フ

事業成績概要

種子配付ヲ受ケタル市町村數

一市一〇七町村

購入配付種子量

六四・八石

右種子栽培面積

三二四町

二、紫雲英根瘤菌培養配付

施行方法概要

縣農事試驗場ニ於テ培養シ主トシテ前記紫雲英種子配付先ニ無償配付ス

事業成績概要

根瘤菌配付數量 サイダー瓶

六五九本

接 種 面 積

一九七・七町

三、縣農會ニ於ケル堆肥増産運動助成

施行方法概要

縣農會ニ助成金ヲ交付シテ、抽籤懸賞式堆肥増産運動ヲ行ハシム

事業成績概要

本施設ニ參加シタル農家戶數

一三、八一四戶

懸賞抽籤券ノ交付ヲ受ケタル農家戶數

一三、八一四戶

懸賞抽籤券交付數 (堆肥一立坪ニ付一枚) 一五、三五三枚

本施設ニヨリ堆肥生産量

一五、三五三立坪 (參加農家一戶當七三四貫、

同上耕地一反當八三貫)

本施設實施ノ効果

全縣ヲ通ジ前年ノ堆肥生産量ニ比シ四割九分ノ増産ヲ示セリ

京 都 府

一、綠肥蠶豆種子購入配付助成

實行方法概要

郡市町村農會及郡養蠶業組合ニ於ケル綠肥蠶豆種子ノ購入配付費ニ對シ其ノ二分ノ一以内ノ助成

金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル團體數

郡農會一〇、町村農會一三、郡養蠶業組合四

種子購入配付量

| | |
|---------|----------|
| 購入數量 | 同上種子栽培面積 |
| 四五八・六八石 | 七六二・七町 |

本施設實施ノ効果

前年綠肥蠶豆作付面積三〇〇餘町ニ對シ、本年作付面積七六〇餘町ニ増加セリ

二、速成堆肥製造法實地指導助成

施行方法概要

町村農會ヲシテ其ノ町村内三ヶ所以上ニ於テ速成堆肥製造法實地指導ヲ行ハシメ、之ガ費用ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル町村農會數 一五六

實地指導ノ際堆積シタル堆肥堆積數 一、〇〇一

三、郡市農會ニ於ケル自給肥料改良増産獎勵施設ノ助成

施行方法概要

郡市農會ヲシテ適當ナル自給肥料改良増産獎勵施設ヲ講ゼシメ、之ニ要スル費用ニ對シ助成金ヲ

交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數 一市一六郡農會

施設ノ種類及成績

| | |
|---------------|------|
| 施設ノ種類 | 開催回数 |
| 協 議 會 | 四五 |
| 講 習、講 話、講 演 會 | 二三六 |
| 品 評 會 | 三 |
| 實 地 指 導 會 | 八 |

大 阪 府

一、模範堆肥舍設置助成

施行方法概要

堆肥改良増産獎勵上適當ナル地方ニ於テ、適當ナル農事實行組合其ノ他團體ヲ選抜シ助成金ヲ交

付シ、實用模範堆肥舎ヲ設置セシム

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

二〇

建設堆肥舎棟數

二〇

同上 總坪數

一四八坪 (一棟平均七・四坪)

二、堆肥改良増産實地指導地設置助成

施行方法概要

模範堆肥舎ノ設置助成團體其ノ他適當ナル團體ヲ選抜シ、反當堆肥一五〇貫ヲ目標トシ堆肥増産實地指導ヲナシ堆肥製造用器具及材料費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

五〇

堆肥生産量

七〇七、五四〇貫 (一團體平均一四、一五一貫、組合員一戸當平均五二三貫、同上反當平均五九貫)

三、下肥共同汲取設備設置助成

施行方法概要

大阪市及堺市ノ下肥ヲ利用スルニ適當ナル農事實行組合ヲ選定シ下肥共同溜壺ヲ設置セシメ之ヲ

助成ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル組合數

一四 (同上組合員數四五〇名)

下肥共同溜壺設置個數

一四

同上 坪數

六三・六三坪 (一個平均四・五五坪)

同上下肥貯藏量

八〇、八〇二貫 (組合員一戸當一八〇貫、同上反當二五貫)

四、自給肥料改良増産指導普及宣傳

施行方法概要

印刷物ノ作製配付

活動寫眞ノ映寫

以上各施設實施ノ効果

農家經濟窮迫ノ折柄、自給肥料増産ノ必要ヲ痛感シ、自給肥料ノ増産利用ノ氣運旺盛トナレリ

兵庫縣

一、市町村主催速成堆肥品評會助成

施行方法概要

市町村ヲシテ速成堆肥品評會ヲ開催セシメ、其ノ褒賞費ニ對シ獎勵金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル町村數

三一二

出品總點數

五九、八九七（一町村平均一九二）

出品堆肥數量

一二、七二八、一〇〇貫

奈良縣

一、堆肥協約造成助成

施行方法概要

郡農會ニ於テ、農事實行組合ノ全組合員ヲシテ、一人三〇〇貫以上ノ堆肥ノ製造ヲ協約實行セシメ、三〇〇貫ニ付一圓以内ノ助成金ヲ交付スルコト、ナシ、此ノ助成金ニ對シ獎勵金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

九

堆肥製造量

| 參加組合數 | 同上組合員數 | 堆肥製造數量 | 堆肥組合平均製造量 | 組合員一人平均堆肥製造量 |
|-------|--------|----------|-----------|--------------|
| 一五八 | 二、四一三人 | 七二九、六八〇貫 | 四、六一八貫 | 三〇二貫 |

本施設實施ノ効果

堆肥ニ關シ理解ナキ者ニ對シテモ強制的ニ製造ヲ實施セシメタル結果此等ノ者ニモ其ノ効果ヲ認識セシムルコトヲ得、且組合員相互扶助ノ精神ヲ助長セリ

二、綠肥作物採種圃設置助成

施行方法概要

町村農會又ハ農事實行組合ヲシテ綠肥作物採種圃ヲ設置セシメ、之ガ經營費ニ對シ反當五圓（但シザートウキツケンハ反當一〇圓）以内ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル團體數

四二

採種圃設置状況

| 緑肥作物種類 | 採種圃面積 | 採種量 | 配付先人員 |
|---------|-------|--------|-------|
| 紫雲英 | 六七・九反 | 三一・六四石 | |
| ザトウキツケン | 二三・〇 | 一二・三三 | |
| 青刈大豆 | 五・〇 | 三・〇〇 | |
| 計 | 九五・九 | 四六・九七 | 六八五人 |

三、緑肥作物種子購入配付助成

施行方法概要

郡市農會ヲシテ、優良緑肥作物種子ヲ購入シ之ヲ農事實行組合ニ無償配付セシメ、種子購入費ノ四分ノ三以内ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

九

種子購入配付數量

| 緑肥作物種類 | 種子購入配付量 | 同上種子栽培面積 |
|--------|---------|----------|
| 紫雲英 | 二〇・二〇石 | 七四七・五町 |

| 青刈大豆 | ザトウキツケン | ルビソ | 計 |
|-------|---------|------|-------|
| 九・〇〇 | 三・八三 | 〇・〇一 | 一三・八四 |
| 二〇・三〇 | 一三六・五 | 〇・五 | 一五七・三 |
| 一・〇〇 | 二〇・五 | 一・〇七 | 一三・六四 |
| 三・四〇 | 三・四〇 | 三・四〇 | 一〇・二〇 |

四、堆肥品評會開催助成

施行方法概要

郡農會ヲシテ堆肥品評會ヲ開催セシメ、之ガ經費ニ對シ、一郡農會當五〇圓ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡農會數

五

事業成績

| 出品團體數 | 入賞點數 | 出品堆肥數量 | 同上出品者一戸當 | 同上耕地一反當 | 前年生産量トノ比較 |
|-------|------|----------|----------|---------|-----------|
| 一〇〇 | 六〇 | 三八六、七九〇貫 | 三四七貫 | 五五貫 | 四七%増 |

五、印刷物ノ作製配付

和歌山縣

九四

一、綠肥作物種子購入配付助成

施行方法概要

- (一) 市町村、市町村農會其ノ他農業團體ニ於テ、麥作及果樹園間作青刈大豆種子ヲ購入配付シタル場合、之ガ費用ノ二分ノ一以内ノ助成金ヲ交付ス
- (二) 養蠶業組合ニ於テ、桑園間作蠶豆種子ヲ購入配付シタル場合、之ガ費用ノ二分ノ一以内ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

- (一) 麥作及果樹園間作青刈大豆種子購入配付
助成ヲ受ケタル團體數 一四三
種子購入配付量 六五八・二五石
同上種子栽培面積 一、四一一・〇七町
生 草 收 量 二、二六二、五四四貫
- (二) 桑園間作蠶豆種子購入配付

| | |
|------------|------------|
| 助成ヲ受ケタル團體數 | 七 |
| 種子購入配付量 | 五九七・九一五石 |
| 同上種子栽培面積 | 九一〇・八九町 |
| 生 草 收 量 | 七、〇一〇、五六〇貫 |

本施設實施ノ効果

綠肥ノ收穫高前年ニ比シ二倍餘ノ増加ヲ見タリ

二、印刷物ノ作製配付

鳥 取 縣

一、自給肥料改良増産指導獎勵普及宣傳

施行方法概要

- (一) 自給肥料改良増産施用ニ關スル講習講話及實地指導
- (二) 印刷物ノ作製配付

二 郡市農會ニ於ケル自給肥料改良増産施設助成

事業成績概要

九五

(一) 綠肥作物採種圃設置助成
 助成ヲ受ケタル郡市農會數 二市五郡農會
 採種圃設置狀況

| 種 | 類 | 採種圃設置個所數 | 同上面積 | 同上生產種子栽培面積 |
|----------|----------|----------|--------|------------|
| 紫雲英 | 紫雲英 | 二二九 | 二九〇・五反 | 三、二八〇反 |
| ザイトウキツケン | ザイトウキツケン | 三 | 四三・〇 | 四三〇 |
| 青刈大豆 | 青刈大豆 | 六 | 一七・〇 | 四九五 |
| 計 | | 二三八 | 三五〇・五 | 四、二〇五 |

(二) 綠肥作物種子共同購入助成
 助成ヲ受ケタル郡市農會數 二市五郡農會
 種子共同購入數量

| 種 | 類 | 購入種子量 | 同上栽培面積 |
|----------|----------|----------|--------|
| 紫雲英 | 紫雲英 | 一、六一二・六石 | 六、五五二反 |
| ザイトウキツケン | ザイトウキツケン | 二二・〇 | 七三 |

| | | |
|------|---------|-------|
| 青刈大豆 | 九〇・〇 | 二九七 |
| 計 | 一、七二四・六 | 六、九二二 |

(三) 講習講話會ノ開催助成
 助成ヲ受ケタル郡市農會數 二市六郡農會
 講習講話會開催個所數 一〇九

三、桑園間作蠶豆種子購入配付助成
 施行方法概要
 郡養蠶業組合又ハ養蠶實行組合ニ於ケル桑園間作蠶豆種子購入配付費ニ對シ助成金ヲ交付ス
 事業成績概要
 助成ヲ受ケタル團體數 二市五郡養蠶業組合、八養蠶實行組合
 種子購入配付數量

| 種子購入配付量 | 同上種子栽培面積 |
|---------|----------|
| 二七一・九〇石 | 五一八・二町 |

以上各施設實施ノ効果

- (一) 農家ニ對シ自給肥料ノ重要性ヲ自覺セシメタリ
- (二) 山野草ヲ原料トスル堆肥ノ増加及綠肥作物ノ増殖ニ依リ自給肥料ノ施用量前年ニ比シ一割増加セリ

島根縣

一、綠肥作物原種圃經營

施行方法概要

委託經營シ、生産種子ハ町村ノ採種組合ニ無償配付ス

事業成績概要

| 綠肥作物種類 | 原種圃面積 | 種子生産配付量 | 同上種子栽培面積 |
|--------|-------|---------|----------|
| 紫雲英 | 三〇反 | 一五・〇〇石 | 一〇〇町 |
| ヘアリベツチ | 四 | 一・六〇 | 八 |
| 青刈大豆 | 五〇 | 三〇・〇〇 | 六〇 |
| 計 | 八四 | 四六・六〇 | 一六八 |

二、綠肥栽培指導地設置

事業成績概要

指導地設置個所數

各島郡平均三個所 三九個所

| 綠肥作物種類 | 設置個所數 |
|----------------------|-------|
| 桑園間作 秋播蠶豆、春播青刈大豆 | 一三 |
| 水田裏作 紫雲英 | 一九 |
| 同 苜蓿 | 一 |
| 同 ヘアリベツチ | 五 |
| 果樹園間作 秋播蠶豆、春播青刈大豆 | 一 |
| 計 | 三九 |

三、自給肥料増産品評會開催

施行方法概要

部落農會ヲ出品單位トシ、町村ヲ出品區域トスル自給肥料増産品評會ヲ開催セシメ、各町村毎ニ優良ナルモノ一點ヲ選ビ賞品トシテ、果樹苗木五〇本ヲ授與ス

事業成績概要

品評會開催町村數 二〇〇
 出品點數 二、五四七組合（一町村平均約一三組合）
 出品堆肥數量 四八、〇五三千貫（一組合平均九八〇貫、反當平均一六三貫）
 前年生産量トノ比較 前年ニ比シ八、二〇五千貫ノ増加

四、堆肥一齊積込週間ノ實施

施行方法概要

三月二十日ヨリ一週間縣下一齊ニ積込週間ヲ設定シ左ノ事項ヲ實施ス

- (一) 宅地ノ清掃、塵芥溝泥等ノ蒐集
- (二) 速成堆肥ヲ一戸ニ付一山以上ヲ堆積セシム
- (三) 既ニ堆積中ノ堆厩肥ノ切返シ注水ノ勵行
- (四) 農家各戸毎ニ堆厩肥生産量ノ調査
- (五) 趣旨徹底ノ爲ノ印刷物ノ配付

事業成績概要

參加農家 戸數 四四、五八九戸
 本週間中ノ堆肥生産量 八、九一七千貫

岡山縣

參加農家一戸當生産量 二〇〇貫
 參加農家ノ前年ニ於ケル生産量トノ比較 前年ニ比シ四、〇〇〇千貫以上増産ノ見込

一、堆肥改良増産講習會開催助成

施行方法概要

郡農會ニ獎勵金ヲ交付シテ堆肥改良増産講習會ヲ開催セシム

事業成績概要

開催郡農會數 一三
 講習會延日數 三〇日
 開催個所數 一五
 受講者延員數 六一七人

二、堆肥増産共進會開催助成

施行方法概要

郡市農會ニ獎勵金ヲ交付シ農家組合ヲ出品單位トスル共進會ヲ開催セシメ、或ハ町村農會主催ノモノヲ助成セシム

事業成績概要

開催數 郡市農會主催ノモノ 一〇
町村農會主催ノモノ 七一

三、綠肥栽培指導地設置助成

施行方法概要

郡市農會ニ獎勵金ヲ交付シテ一個所一反歩以上ノ指導地ヲ設置セシム

事業成績概要

指導地設置郡農會數 一一
設置町村數 七七
指導地個所數 九〇

四、紫雲英原種園經營

事業成績概要

品 種 大晩生

採種圃面積 一町歩
採種量 二・三六石
生産種子栽培面積 一五・三八町
生産種子配付先 三市一九郡農會

廣 島 縣

一、綠肥作物種子購入配付助成

施行方法概要

郡農會、郡養蠶業組合ニ於ケル綠肥作物種子購入配付事業ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル團體 郡農會一六、郡養蠶業組合六

種子購入配付量

| 種 類 | 配 付 數 量 | 栽 培 面 積 |
|---------|---------|-----------|
| 紫 雲 英 | 七〇二・三一石 | 四、四五五・一五町 |
| 青 刈 大 豆 | 一八〇・九一 | 三七四・四三 |

| | | |
|---|----------|----------|
| 計 | 一、二八三・〇一 | 五、四六六・三〇 |
| 豆 | 二八八・四八 | 五八一・九一 |
| ケ | 一〇・三一 | 五一・五一 |
| ツ | 一・〇〇 | 三・三〇 |
| ベ | | |
| リ | | |
| ト | | |
| ウ | | |
| キ | | |
| ツ | | |
| ケ | | |
| ン | | |
| 豆 | | |

二、自給肥料改良増産獎勵實地指導並講習會開催

事業成績概要

開催期間 自二月下旬至三月中旬
 開催箇所 福山市外四〇箇所
 出席者総員數 六、〇〇一人

三、印刷物ノ作製配付

四、自給肥料改良増産運動實施

施行方法概要

- (一) 實地指導並講演會ノ開催
- (二) 宅地清掃堆肥積込週間ノ施行
- (三) 自給肥料改良増産督勵

(四) 宣傳印刷物ノ配付

事業成績概要

堆肥積込週間(自三月一日至三月七日) 中ノ堆肥積込高 二、〇九五萬貫、三九萬圓

五、自給肥料改良増産獎勵委員設置

事業成績概要

縣廳、農事試驗場、蠶業試驗場、種畜場、縣農會、郡農會、郡養蠶業組合及郡畜産組合等ノ職員ヲ以テ八〇名設置

以上各施設實施ノ効果

自給肥料ノ消費高ハ四七、〇八四萬貫ニ上リ前年ニ比シ九分ノ増加ヲ示セリ

山 口 縣

一、紫雲英採種圃設置助成

施行方法概要

市町村又ハ郡市町村農會ニ於ケル紫雲英採種圃設置費ニ對シ獎勵金ヲ交付ス

事業成績概要

| 種別 | 助成ヲ受ケタル團體數 | 採種圃面積 | 種子配付數量 | 同上種子栽培面積 |
|------|------------|-------|--------|----------|
| | | | | |
| 町村農會 | 一 | 一〇〇反 | | |
| 郡農會 | 二 | 一六二・一 | | |
| 市農會 | 一 | 五〇 | | |
| 町村農會 | 二二 | 四三一・三 | | |
| 計 | 二六 | 六〇八・四 | 一八八・六石 | 九四三町 |

本施設實施ノ効果

町村ニ於ケル紫雲英種子ノ自給計畫ヲ樹立セシメ、綠肥改良増殖上健實ナル發達ヲ促進シタリ

二、紫雲英原種配付

施行方法概要

市町村又ハ郡市町村農會ノ經營スル紫雲英採種圃ニ對シ、縣ノ委託原種圃生産ノ原種ヲ配付ス
事業成績概要

| 種別 | 配付先團體數 | 原種配付數量 | 同上種子配付先採種圃面積 |
|------|--------|---------|--------------|
| | | | |
| 町村農會 | 二 | 六七・五升 | 五〇〇反 |
| 郡農會 | 三 | 二八五・七 | 二一五・一 |
| 市農會 | 一 | 六・八 | 五〇 |
| 町村農會 | 四八 | 一、六四〇・〇 | 一、二三〇・七 |
| 計 | 五四 | 二、〇〇〇・〇 | 一、五〇〇・八 |

三、紫雲英種子共同購入助成

施行方法概要

市町村又ハ郡市町村農會ニ於テ、紫雲英ノ作付増加ヲ圖リ之ニ要スル種子ノ共同購入スル場合、其ノ費用ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

| 種別 | 助成ヲ受ケタル團體數 | 種子共同購入數量 | 同上種子栽培面積 |
|------|------------|----------|----------|
| | | | |
| 町村農會 | 一 | | |
| 市農會 | 五 | | |
| 計 | 一三〇 | | |

| | | | |
|---|-----|----------|----------|
| 計 | 一三六 | 二六五・七〇五石 | 一、三五二・二町 |
|---|-----|----------|----------|

一〇八

四、桑園綠肥種子共同購入助成

施行方法概要

郡養蠶業組合又ハ養蠶實行組合ニ於ケル蠶豆種子ノ共同購入費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

| 種別 | 助成ヲ受ケタル團體 | | 種子購入數量 | 同上種子栽培面積 |
|--------|-----------|---|--------|----------|
| | 員數 | 數 | | |
| 郡養蠶業組合 | 一 | 一 | | |
| 養蠶實行組合 | 一 | 一 | 二四九・二石 | |
| 計 | 二 | 二 | 二四九・二石 | 四四〇・六町 |

本施設實施ノ効果

桑園間作蠶豆ノ栽培面積急速ニ増加シタリ

一、速成堆肥共進會開催助成

施行方法概要

郡市町村農會ニ於ケル速成堆肥共進會開催ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

| 種別 | 助成ヲ受ケタル團體 | | 共進會出品點數 |
|------|-----------|----|---------|
| | 員數 | 數 | |
| 郡農會 | 一 | 六 | 六三三 |
| 市農會 | 一 | 五 | 二〇〇 |
| 町村農會 | 二 | 二 | 九三六 |
| 計 | 四 | 一三 | 一、七六九 |

| 堆肥積込總數量 | | 出品農家一戸當 | |
|---------|---------|---------|--|
| 出品セルモノ | 七一、〇〇九貫 | 四〇〇貫 | |
| 入賞セルモノ | 三九四、〇〇〇 | 四八〇 | |

本施設實施ノ効果

速成堆肥製造法ノ普及ヲ見、堆肥ノ改良増産ニ齎ラセル効果大ナリ

六、印刷物作製配付

一〇九

德島縣

一、堆肥改良増産競技會助成

施行方法概要

郡市農會ヲシテ堆肥改良増産競技會ヲ開催セシメ、之ニ對シ助成金ヲ交付ス
事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數 一〇
出品點數 八六六
同上人員 一、四五六人
授賞點數 三七七
出品堆肥數量 一、二五八、二六八貫
出品者耕地面積反當 一一五貫餘

二、自給肥料改良増産施設助成

施行方法概要

市町村及市町村農會ニ於ケル自給肥料改良増産施設ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル團體

六町村 六一町村農會

施設ノ種類

| 施設ノ種類 | 件數 |
|--------------|----|
| 堆肥製品評會 | 二七 |
| 桑園間作綠肥製品評會 | 九 |
| 灰小屋設置獎勵 | 一四 |
| 下肥溜設置獎勵 | 一四 |
| 春蒔綠肥種子共同購入獎勵 | 一四 |

以上各施設實施ノ効果

- (一) 堆肥、厩肥ノ昭和七年生産額ハ昭和六年生産額ノ約三割増加セリ
- (二) 綠肥栽培ノ増加及人糞尿、蠶糞、蠶渣、鶏糞、草木灰等ノ有効利用ニ著シキ效果ヲ齎セリ

香川縣

一、青洲大豆栽培施用指導地設置

施行方法概要

農事實行組合ニ委託設置

事業成績概要

指導地個所數

五〇

指導地延面積

四六・五町

二、自給肥料改良増産宣傳

施行方法概要

印刷物ノ作製配付

三、綠肥増殖講習會開催

施行方法概要

町村農會技術員、農事改良組合幹部、當業者ニ對シ主トシテ青刈大豆ニ關スル講習會ヲ開催ス

事業成績概要

開催個所數

一四（一郡二個所）

開催期間

一個所一日

受講者總員數

三、五四〇人

本施設實施ノ効果

青刈大豆ノ栽培施用ニ關シ往年ノ失敗ノ原因ヲ指摘シ、誤解ヲ氷解シ諸般ノ智識ヲ與ヘタリ

四、青刈大豆種子購入補助

施行方法概要

郡市農會ニ於ケル青刈大豆種子購入事業ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數

九

同上種子數量

七三八・四一石

同上種子栽培面積

一〇八八・二二町

五、根瘤菌培養配付

事業成績概要

種類

紫雲英根瘤菌

培養配付數量(試驗管)

四、四二九本

接種面積

一七四・六町

愛媛縣

一、綠肥作物種子共同購入助成

施行方法概要

縣農會ニ於ケル紫雲英種子、郡市農會ニ於ケル青刈大豆、蠶豆、ザイトウキウケン等ノ種子ノ共同購入ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

共同購入種子數量

| 種 類 | 數 | 量 |
|---------|---|---------|
| 紫 雲 英 | | 一八二・一〇石 |
| 青 刈 大 豆 | | 四七〇・八〇 |
| 其 他 | | 九五・九五 |

本施設實施ノ効果

優良種子ヲ安價ニ配付スルコトヲ得、綠肥改良増殖ニ資スルコト大ナリ

二、堆肥舎ノ新設又ハ改造助成

事業成績概要

| 助成ヲ受ケタルモノ | 新 設 | 改 造 |
|-----------|-------------------------|--------------------|
| 件 棟 坪 | | |
| 數 數 數 | 二四一 二四一 一、一〇二・八五坪 | 八〇 八〇 三七四・六坪 |

高知縣

一、印刷物作製配付

二、自給肥料改良増産講習會開催

事業成績概要

| | |
|-------------|--------|
| 開 催 個 所 數 | 七郡二五個所 |
| 開 催 日 數 | 一個所一日 |
| 受 講 者 總 員 數 | 一、一七三人 |

三、自給肥料改良増産指導町村設置

施行方法概要

- (一) 一郡一個町村自給肥料改良増産指導町村ヲ設置シ助成金ヲ交付シ左記施設ヲ行ハシム
- (1) 自給肥料増産奨励員設置(一町村五人宛)
 - (2) 自給肥料改良増産施設實施
 - (3) 管内農事小組合ノ優良ナルモノノ表彰
- (二) 指導町村中ノ最優良ナルモノノ選賞

事業成績概要

| | |
|----------------|-------------|
| 指導 町 村 數 | 七 |
| 自給肥料増産奨励員數 | 三五人 |
| 指導町村ニ於ケル事業成績概要 | |
| 堆肥舎建設棟數 | 四九 (二四二・三坪) |
| 綠肥作物種子購入數量 | 四四・二石 |
| 講習會受講者員數 | 八五二人 |
| 其ノ他 | |

本施設實施ノ効果

- 堆肥品評會、堆肥積込デー、草刈デー、綠肥品評會等ノ開催
- (一) 肥料代ノ節減
 - (二) 速成堆肥ニ依リ稻熱病ノ發生ヲ未然ニ防グ
 - (三) 採草ノ慣習ノ涵養

四、自給肥料改良増産指導員設置

施行方法概要

指導町村ヲ除ク他ノ町村ニ於テ手當ヲ支給シテ指導員ヲ設置ス

事業成績概要

| | |
|---------------------------------|------|
| 設置 町 村 數 | 一二九 |
| 指導 員 數 | 一五七人 |
| 指導員ノ擔當スル主ナル事業 | |
| 町村及町村農會ノ指導ヲ受ケ自給肥料ノ改良増産ニ關スル諸般ノ指導 | |

福岡縣

一、綠肥作物種子購入助成

施行方法概要

指定町村ニ於ケル綠肥作物種子購入事業ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

指定町村數

八九

種子購入數量

| 綠肥作物種類 | 購入種子數量 | 同上種子栽培面積 |
|--------|--------|----------|
| 青刈大豆 | 四、二〇三石 | 六、六二三町 |
| 紫雲英 | 一、〇二七 | 三、九三〇 |

本施設實施ノ効果

金肥ノ節減(節減額二〇五、六〇六圓)及地力維持増進ニ及ボセル効果大ナリ

佐賀縣

一、堆肥共進會助成

施行方法概要

市町村農會主催農事實行組合ヲ出品單位トスル堆肥共進會ノ賞金ニ對シ交付スル縣農會ノ助成金ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル市町村農會數 一一三 (市町村農會數一二六中)
 出品實行組合數 一、八四二 (實行組合總數一、九一七中)
 出品人員 二七、一二四人
 授賞點數 七八五
 出品堆肥數量 六七、七九七、八三二貫 (耕地面積一反當一一三貫)

二、泥土揚共進會助成

施行方法概要

市町村農會主催、農事實行組合ヲ出品單位トスル共同泥土揚共進會ノ賞金ニ對シ交付スル縣農會

ノ助成金ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル市町村農會數

二二

出品實行組合數

二五七 (實行組合總數三〇〇中)

出品人員

四、九九二人

授賞點數

二〇三

出品泥土總量

三一、五二五、五四三貫(耕地面積一反當三七二貫)

三、自給肥料改良増殖指導普及宣傳

施行方法概要

(一) 堆肥共進會ノ指導督勵

(二) 泥土揚共進會ノ指導督勵

(三) 自給肥料増産リーフレット印刷配付

以上各施設實施ノ効果

堆肥改良増産、灌漑水路ノ泥土揚ニ依リ灌漑ノ便ヲ得、地力ノ増進、金肥ノ節減

長 崎 縣

一、堆肥品評會開催並助成

施行方法概要

(一) 町村又ハ町村農會主催堆肥品評會ニ對シ一町村當二〇圓ノ助成金ヲ交付ス

(二) 郡農會ニ於テ豫選セル三立坪以上積込ノ者ニ付縣主催堆肥品評會ヲ開催ス

事業成績概要

(一) 町村又ハ町村農會主催ノモノ

四八

助成ヲ受ケタル町村農會數

出品點數

實行組合ニ出品點數 一三、七一〇 (一町村平均二八六)

村(農會)ニ出品點數 三、二七二 (一町村平均六八)

出品堆肥數量

二四、一一七・七立坪(一町村平均五〇二・四立坪)

(二) 縣主催ノモノ

參加郡數

五

出品點數

一九

擬賞點數

五(一郡一)

出品堆肥數量

八八・七六立坪(一點平均四・七一立坪)

一一三

二、綠肥作物増殖獎勵施設助成

施行方法概要

市町村、島郡市町村農會、養蠶實行組合、又ハ産業組合ニ於ケル左記施設ニ對シ助成金ヲ交付ス

(一) 綠肥作物種子共同購入

(二) 綠肥作物採種圃設置

事業成績概要

(一) 綠肥作物種子共同購入

助成ヲ受ケタル郡町村農會數

一八

共同購入種子量

青刈大豆 六〇二・一石

(二) 綠肥作物採種圃設置

助成ヲ受ケタル郡町村農會數

一五

採種圃面積

蠶豆 二五・〇反、ルーピン 二七・二反、

紫雲英 一七・五反、ザートトウキツケン 四・〇反

三、圃場堆肥舎建設助成

施行方法概要

縣ニ於テ指示スル構造ノ圃場堆肥舎ヲ設置セル者ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

獎勵金交付申請棟數

一、六三六

採擇棟數

三七四

總建坪數

一、四二〇・一坪

本事業實施ノ効果

(一) 交通不便ノ耕地ニ於ケル堆肥生産ニ對シ利便ヲ與ヘ、其ノ地力ノ増進ニ及ボス効果大ナリ

(二) 從來焼却セラレタル堆肥材料ノ利用ノ途ヲ拓キタリ

熊本縣

一、セラテラ採種圃委託經營

事業成績概要

委託先

飽託郡小山戸島村農會外二ヶ村農會

採種圃面積

三六・五町

一一三

採種量

一八八・九七石

同上種子栽培面積

七五五・〇町

二、簡易速成堆肥場建設獎勵

施行方法概要

指定町村ニ於ケル簡易速成堆肥場ノ建設費ニ對シ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル堆肥場數

二六（指定町村二六、一町村一基）

同上總坪數

五四・三四坪（一基平均二・〇九坪）

本施設實施ノ効果

簡易速成堆肥場ガ實用的且衛生的ナルコトヲ認識セシメ、之ガ建設ノ氣運ヲ醸成セリ

三、印刷物ノ作製配付

四、自給肥料改良増産獎勵委員設置

縣及縣農事試驗場職員中ヨリ委員一〇名ヲ設置ス

大分縣

一、堆肥共進會助成

施行方法概要

郡市農會ニ於ケル、農事小組合ヲ出品單位トスル堆肥共進會ニ對シ、一郡農會一〇〇圓、一市農會五〇圓ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル郡市農會數

一市一一郡農會

參加町村數

一八六

出品小組合數

二九一

授賞小組合數

一七一

出品堆肥數量

一五、八七七、二五〇貫（耕地面積反當二九二貫）

二、自給肥料指導組合設置助成

施行方法概要

指定町村ニ於テ、自給肥料指導組合ヲ設置セシメ、一組合三五圓ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル自給肥料指導組合數

九九

同上組合ニ於ケル事業

- (1) 堆肥舎改修數 二四七
- (2) 堆肥舎新築數 四五
- (3) 人糞尿溜設置數 三二
- (4) 綠肥作物種子共同購入

| 種 | 類 | 數 | 量 | 同上栽培面積 |
|------|---|---|-------|--------|
| 紫雲英 | 豆 | | 三〇・六石 | 二〇〇町 |
| 青刈大豆 | 豆 | | 九八・四 | 一九〇 |
| 蠶豆 | 豆 | | 七・〇 | 一九 |

(5) 品評會開催數

四二

(6) 講習講話會開催回数

一二三

指導組合中成績優秀ニシテ表彰セラレタルモノ

大分郡桃園村仲西農事小組合

本施設實施ノ効果

自給肥料ノ効果ヲ知ラシメ、之ガ改良増産ノ技術ヲ修得セシメ、金肥節約ノ効果ヲ知ラシメ又協同一致ノ精神涵養セラレタリ

一、印刷物ノ作製配付

宮崎縣

一、青刈大豆種子購入助成

施行方法概要

農事團體ニ於ケル青刈大豆種子ノ共同購入事業ヲ助成ス

事業成績概要

品 種

端川淡青

| 助成金交付先 | 共同購入種子量 | 同上種子栽培面積 |
|--------------|----------|----------|
| 縣販賣購買利用組合聯合會 | 二、八二七・二石 | 七、〇〇〇町 |

| | | |
|-----------|---------|-------|
| 宮崎郡農會 | 七四・〇 | 一五〇 |
| 東臼杵郡農會 | 二三七・六 | 六〇〇 |
| 縣養蠶業組合聯合會 | 三二・二 | 一〇〇 |
| 計 | 三、一六一・〇 | 七、八五〇 |

本施設實施ノ効果

優良種子ヲ廉價ニ配付スルコトヲ得ルト同時ニ此ノ種ノ事業ノ産業組合ニヨル統制ヲ容易ナラシメタリ

鹿兒島縣

一、自給肥料改良増産指導獎勵

施行方法概要

講習講話實地指導並印刷物ノ作製配付

二、ルービン採種圃ノ擴張

事業成績概要

採種圃所在地

縣立農事試驗場熊毛分場

| | | |
|----------|-------|----|
| 品種 | 種 | 黃花 |
| 採種圃面積 | 四反 | |
| 採種量 | 二石 | |
| 配付種子量 | 一・九石 | |
| 同上種子栽培面積 | 五・九一町 | |

三、綠肥作物根瘤菌培養配付設備充實
四、自給肥料改良増産獎勵施設開催

施行方法概要

郡農會及郡養蠶業組合(大島郡ヲ除ク)ガ町村農會及養蠶實行組合ニ於ケル左記施設ヲ助成スル場合其ノ助成事業ヲ助成ス

(一) 速成堆肥普及増産講習講話、實地指導

(二) 綠肥作物採種圃設置

(三) 綠肥作物集團栽培指導地設置

事業成績概要

(一) 速成堆肥普及増産講習、講話、實地指導

實施町村數 一一一
 開催個所數 六二四
 參加人員 二一、九一七人

本施設實施ノ効果

各地殊ニ屋外堆積ヲ行フ場所及牛馬少キ地方ニ於テ最歡迎セラレ、小麥稈、菜種殼等ヲ堆肥ニ利用スルノ途ヲ教ヘタリ

(二) 綠肥作物採種圃設置

| 綠肥作物種類 | 採種圃面積 | 採種量 |
|--------|--------|---------|
| ルビ | 一九・一七町 | 一一〇・五〇石 |
| セラ | 七・五四 | 四三・〇四 |
| 計 | 二六・七三 | 一五三・五四 |

本施設實施ノ効果

當業者ニ採種可能ノ自信ヲ與ヘ、今後綠肥栽培上齎ス効果大ナリト認メラル

(三) 綠肥集團栽培指導地設置

| 綠肥作物種類 | 同上面積 | 指導ヲ受ケタル者 |
|--------|--------|----------|
| ルビ | 五二・六五町 | 一、七四八人 |
| セラ | 二四・三五 | |
| ザ | 三五・九七 | |
| 蠶 | 三九・三八 | |
| 碗 | 五一・四七 | |
| ヘ | 二・七〇 | |
| 計 | 二〇六・五二 | |

| 園地種類 | 同上面積 | 面積 |
|------|--------|--------|
| 普通樹 | 六〇・六五町 | 二〇六・五二 |
| 果樹 | 四二・七〇 | |
| 茶園 | 三〇・三〇 | |
| 桑園 | 七二・八七 | |
| 計 | 二〇六・五二 | |

本施設實施ノ効果

畑地綠肥栽培ノ有利ナルヲ辨ヘザル農家ニ對シ自覺ヲ促スヲ得タリ

五、大島郡ニ於ケル自給肥料改良増産施設助成

施行方法概要

- (一) 堆肥舎建設助成
- (二) 郡農會主催速成堆肥製造方法講習會助成

事業成績概要

| | | | |
|-------------------|----------------|----|--------|
| (一) 堆肥舎建設助成 | 助成ヲ受ケテ建設シタル堆肥舎 | 棟數 | 四六 |
| | | 坪數 | 一五四・五坪 |
| (二) 速成堆肥製造方法講習會助成 | 開催村數 | | 二〇 |
| | 受講者員數 | | 二〇九五 |

沖繩縣

一、自給肥料改良増産普及宣傳

施行方法概要

- (一) 協議會開催
- (二) 印刷物作製配付

事業成績概要

- (一) 協議會開催
 - (1) 島尻郡外四郡ニ於テ速成堆肥製造方法講習會及自給肥料改良増産協議會開催
 - (2) 市町村ニ於テハ十月、十一月中ニ自給肥料増産施設協議會開催
- (二) 印刷物作製配付
 - 作製配付セシ印刷物 七種
 - 三五、〇〇〇部

二、速成堆肥製造方法講習會開催

事業成績概要

開催箇所數

縣立農事試驗場外四個所

開催日數

各個所二日間

受講者員數

四五二人

三、肥料自給地力増進運動實施

施行方法概要

(一) 堆肥及綠肥増産ヲ爲シタル者ニ對シ、其ノ製造高又ハ栽培高ノ多少ニ應ジ抽籤券ヲ交付シ
抽籤ニ依リ當籤者ニ賞金及賞狀ヲ授與ス

(二) 肥料自給地力増進運動ニ參加シ最優良ノ成績ヲ舉ゲタル町村ヲ表彰ス

事業成績概要

運動ニ參加町村數

三八

運動ニ依ル堆肥及綠肥生産高

一三、二八六、〇六八貫〔同上耕地一町當リ數量三、九七〇貫(昭和六年三、一八〇貫)〕

抽籤當籤者

八〇

最優良表彰町村

國頭郡今歸仁村

四、堆肥舍建設助成

施行方法概要

堆肥舍ヲ建設セントスル者ニ對シ、其ノ建築費ノ五割以內ノ助成金ヲ交付ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル員數

五〇人

同上棟數

五〇棟

同上坪數

二〇〇坪(一棟四坪)

五、綠肥蠶豆種子購入配付

施行方法概要

縣農會ニ於ケル綠肥蠶豆種子購入配付事業ヲ助成ス

事業成績概要

助成ヲ受ケタル町村農會數

二八

購入配付種子量

八〇石

同上種子ニ依ル栽培面積

一七三・三七町

三三 道府縣ニ於ケル自給肥料改良増産獎勵事業一覽

| 道府縣 | 施設 | |
|-----|----|----|
| | 豫定 | 實施 |
| 北海道 | | |
| 青森 | | |
| 岩手 | | |
| 宮城 | | |
| 秋田 | | |
| 山形 | | |
| 福島 | | |
| 茨城 | | |
| 栃木 | | |
| 群馬 | | |
| 埼玉 | | |
| 千葉 | | |
| 東京 | | |
| 神奈川 | | |
| 新潟 | | |
| 富山 | | |
| 石川 | | |
| 福井 | | |
| 山梨 | | |
| 長野 | | |
| 岐阜 | | |
| 愛知 | | |
| 三重 | | |
| 滋賀 | | |
| 京都 | | |
| 大阪 | | |
| 兵庫 | | |
| 奈良 | | |
| 和歌山 | | |
| 鳥取 | | |
| 島根 | | |
| 岡山 | | |
| 広島 | | |
| 山口 | | |
| 徳島 | | |
| 香川 | | |
| 愛媛 | | |
| 高知 | | |
| 福岡 | | |
| 佐賀 | | |
| 長門 | | |
| 熊本 | | |
| 大分 | | |
| 宮崎 | | |
| 鹿児島 | | |
| 沖縄 | | |
| 計 | | |

| 道府縣 | 施設 | |
|-----|----|----|
| | 豫定 | 實施 |
| 北海道 | | |
| 青森 | | |
| 岩手 | | |
| 宮城 | | |
| 秋田 | | |
| 山形 | | |
| 福島 | | |
| 茨城 | | |
| 栃木 | | |
| 群馬 | | |
| 埼玉 | | |
| 千葉 | | |
| 東京 | | |
| 神奈川 | | |
| 新潟 | | |
| 富山 | | |
| 石川 | | |
| 福井 | | |
| 山梨 | | |
| 長野 | | |
| 岐阜 | | |
| 愛知 | | |
| 三重 | | |
| 滋賀 | | |
| 京都 | | |
| 大阪 | | |
| 兵庫 | | |
| 奈良 | | |
| 和歌山 | | |
| 鳥取 | | |
| 島根 | | |
| 岡山 | | |
| 広島 | | |
| 山口 | | |
| 徳島 | | |
| 香川 | | |
| 愛媛 | | |
| 高知 | | |
| 福岡 | | |
| 佐賀 | | |
| 長門 | | |
| 熊本 | | |
| 大分 | | |
| 宮崎 | | |
| 鹿児島 | | |
| 沖縄 | | |
| 計 | | |

農事改良資料目錄

| | | |
|------|--------------------------|--------|
| 第一 | 優良農用器具機械ニ關スル調査 | 昭和四年六月 |
| 第二 | 種藝ニ關スル協議會要錄 | 同 |
| 第三 | 穀物検査事業要覽(第六號) | 同 |
| 第四 | 穀物火力乾燥装置ノ概要 | 同 |
| 第五 | 道府縣農事試験場ニ於ケル陸稻ニ關スル試験成績概要 | 同 |
| 第六 | 主要食糧農産物改良増殖獎勵事業要覽 | 昭和五年三月 |
| 第七 | 昭和二年度農具共同利用ニ關スル調査 | 同 |
| 第八 | 肥料要覽 | 同 |
| 第九 | 病菌害蟲驅除豫防協議會要錄(昭和四年四月開催) | 同 |
| 第十 | 昭和三年輸移出入植物検査統計 | 同 |
| 第十一 | 麥其他穀物要覽 | 同 |
| 第十二 | 本邦内地ニ於ケル麥酒用大麥及麥酒ニ關スル調査 | 同 |
| 第十三 | 豆類要覽 | 同 |
| 第十四 | 桃葉蜂ニ關スル研究 | 同 |
| 第十五 | 動力粗摺選別機比較審査成績 | 同 |
| 第十六 | 工藝農産物要覽 | 同 |
| 第十七 | 水稻栽培過程別時期ニ關スル調査 | 同 |
| 第十八 | 農産主任技術官會議要錄 | 同 |
| 第十九 | 穀物検査事業要覽 第七號 | 昭和六年三月 |
| 第二十 | 稻熱病ノ防除ニ關スル試験研究成績 | 同 |
| 第二十一 | 茶業要覽 | 同 |

| | | |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 第二十二 | 農業用小型發動機審査成績 | 同 |
| 第二十三 | 昭和四年輸出入植物検査統計 第六號 | 同 |
| | 附輸移出入植物病菌害蟲調査研究事業概要 | 同 |
| 第二十四 | 優良農用器具機械ニ關スル調査 | 同 |
| 第二十五 | 主要食糧農産物改良増殖獎勵事業要覽 | 同 |
| 第二十六 | 道府縣ニ於ケル農産物改良増殖獎勵事業調 | 同 |
| 第二十七 | 道府縣ニ於ケル小麥ニ關スル試験成績概要 | 同 |
| 第二十八 | 園藝業要覽 | 同 |
| 第二十九 | Japanese Coccidae: I. The Genus <i>Phenacaspis</i> II. The Genus <i>Kermes</i> in Japan | 同 |
| 第三十 | 稻熱病ニ關スル研究 | 昭和七年五月 |
| 第三十一 | 水稻栽培ニ於ケル慣行施肥量及施肥期ニ關スル調査 | 同 |
| 第三十二 | 稻熱病防除ノ方法トシテ種籾ノ消毒及藁處分 | 同 |
| 第三十三 | 植物検査官會議要錄 | 昭和七年三月 |
| 第三十四 | 豆類要覽 | 同 |
| 第三十五 | 麥其他穀物要覽 | 同 |
| 第三十六 | 穀物検査事業要覽 第八號 | 同 |
| 第三十七 | 道府縣農事試験場ニ於ケル大豆ニ關スル試験成績概要 | 同 |
| 第三十八 | 主要食糧農産物改良増殖獎勵事業要覽 | 同 |
| 第三十九 | 農業用器具機械並共同作業場普及調査 | 同 |
| 第四十 | 昭和五年輸移出入植物検査統計 第七號 | 同 |
| | 附輸移出入植物病菌害蟲調査研究事業概要 | 同 |
| 第四十一 | 優良農用器具機械ニ關スル調査 | 同 |

| | | | | | | | |
|------|--------------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 第四十二 | 蜜柑刺粉蝨ノ天敵「シルベストリ」小蜂ニ關スル研究 (第一報) | 昭 | 和 | 七 | 年 | 三 | 月 |
| 第四十三 | 稻熱病ノ防除ニ關スル試験研究成績 (第二報) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十四 | 綠肥作物栽培分布圖 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十五 | 噴霧器ニ關スル試験成績 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十六 | 紫雲英ノ菌核病ト其ノ防除 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十七 | 稻熱病ニ關スル研究 (第二報) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十八 | 小麥其他麥類ノ菌核病(雪腐)ト其ノ防除 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十九 | 小麥ノ増殖獎勵ニツイテ | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十 | 農産課關係法規 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十一 | 小麥ノ銹病ト其ノ防除 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十二 | 螟蟲ニ關スル研究 | 昭 | 和 | 八 | 年 | 一 | 月 |
| 第五十三 | 苧麻ノ増殖獎勵ニ就イテ | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十四 | 農産物検査概要 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十五 | 昭和六年輸移出入植物検査統計 (第八號) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| | 附輸移出入植物病菌害蟲調査研究事業概要 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十六 | 主要食糧農産物改良増殖獎勵事業要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十七 | 動力精米機比較審査成績 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十八 | 世界ニ於ケル小麥事情 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十九 | 穀物検査事業要覽 (第九號) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十 | 園藝要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十一 | 小麥要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十二 | 農産物検査概要 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十三 | 穀物要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

| | | | | | | | |
|------|-------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 第六十四 | 稻熱病ノ防除ニ關スル試験研究成績 (第三報) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十五 | 工藝農産物要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十六 | 稻熱病ノ防除ニ關スル試験研究成績 (第四報) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十七 | 貯藏小麥ノ主ナル害蟲ト其ノ防除法 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十八 | 一、日本産介殼蟲科デアスピ亞科ニ關スル研究 二、日本産介殼蟲科デアスピ亞科屬檢索表 三、日本産介殼蟲科デアスピ亞科ニ屬スル種ノ索引 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第六十九 | 蔬菜及果樹ノ品種改種ニ關スル調査 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十 | 最近ニ於ケル歐羅巴諸國ノ穀物貿易制限策 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十一 | 優良農用器具機械ニ關スル調査 | 昭 | 和 | 九 | 年 | 十 | 月 |
| 第七十二 | 農産物検査概要 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十三 | 農産物検査事業要覽 (第十號) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十四 | 小麥増殖獎勵協議會要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十五 | 昭和七年輸出入植物検査統計 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| | 附輸移出入植物病菌害蟲調査研究事業概要 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十六 | 穀物要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十七 | 柑橘選果機ニ關スル試験成績 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十八 | 植物検査官會議要覽 (昭和八年十一月開催) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十九 | 螟蟲ノ防除ニ關スル試験研究成績 (第一報) | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第八十 | 園藝農産物改良獎勵ニ關スル協議會要覽 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第八十一 | 園藝ニ關スル研究報告 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第八十二 | 昭和七年度自給肥料改良増殖獎勵事業成績概要 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

昭和九年三月二十日印刷
昭和九年三月二十三日發行

農林省農務局

東京市京橋區西八丁堀三丁目七ノ一六
印刷者 石井精一郎

東京市京橋區西八丁堀三丁目七ノ一六
印刷所 安信印刷所
電話京橋二四九四番

終